

# 鉄鋼需給の動き

2025年4月

一般社団法人日本鉄鋼連盟

日本経済は今後緩やかな回復が期待されているものの、3月の日銀短観の大企業製造業業況判断指数(DI)が前回調査から2ポイント低下するなど、力強さを欠く状況にある。需要面では、総消費動向指数(1月)が前年同月比で7ヵ月連続で微増と、緩やかな回復が続いているほか、設備投資の先行指標となる機械受注(1月)も前月比減少ながらも、基調は持ち直しとなっている。また、輸出数量指数(1月)も2ヵ月ぶりに上昇した。供給面では、鉱工業生産指数が生産用機械工業などの上昇もあって、前月比で4ヵ月ぶりに上昇した。

海外経済について、米国は一連の通商政策措置の影響は不透明ななか、製造業の景況感の悪化や設備投資マインドの低下がみられるなど、景気減速懸念が高まっている。中国は、大規模設備の更新や消費財買替え等では政策効果がみられるものの、景気回復は依然不安定なままとされている。欧州では、欧州中銀が利下げによる景気下支えを図り、製造業の景況感にも底打ちが窺われてはいるが、依然景気回復の勢いは緩慢な状況が続いている。

国内鉄鋼需要産業では、前年同月比増加がみられるものの、水準は依然低調である。建設業では、2月の新設住宅着工戸数が10ヵ月ぶり、非住宅着工床面積でも8ヵ月ぶりの増加となったほか、製造業では、四輪車生産(2月、乗用車・トラック計)が前年低水準の反動もあり2ヵ月連続で増加した。鉱工業生産の生産用機械では、半導体製造装置などが上昇したことから、2ヵ月ぶりに上昇した。一方、国内鉄鋼統計を見ると、2月の粗鋼生産(速報、640万トン、前年同月比8.5%減)は12ヵ月連続の減少、普通鋼鋼材生産(427万トン、同9.2%減)は2ヵ月連続の減少となった。同月の普通鋼鋼材出荷は、輸出向け(173万トン、同8.1%増)が2ヵ月ぶりに増加したものの、国内向け(274万トン、同6.7%減)は2ヵ月ぶりの減少となった。こうした状況に加え、米国の関税政策もあり、鉄鋼の日銀短観DI(前回調査から10ポイント悪化のマイナス18)は大幅に悪化している。

海外鉄鋼市場について、2月の世界粗鋼生産は前年同月比3.4%減の1億4,470万トンと2ヵ月連続で減少。中国(1~2月)は、前年同期比1.5%減の1億6,630万トンと減少したものの、日産量では同0.7%増の282万トンと高水準を維持している。インドは前年同月比6.3%増の1,270万トンと増加が続いている。

当面の経済及び鉄鋼需要の下振れリスクとして、米国の通商をはじめとした各種政策の影響、特に相互関税導入がもたらす、世界の貿易・経済に対する不確実性の増大のほか、長期化する中国経済の低迷とそれに伴う鉄鋼需給バランスの悪化などが挙げられる。こうしたリスクを踏まえ、引き続き、内外の政治・経済情勢及び鋼材需要の動向を注視する必要がある。

### 1.経済動向

- ・3月の日銀短観は、業況判断指数(DI)は、大企業製造業は2ポイント低下の+12、先行きは横ばいの+12の見込み。大企業非製造業は2ポイント上昇の+35、先行きは7ポイント低下の+28。
- ・2月の完全失業率は前月から0.1ポイント低下の2.4%。3月の消費者物価上昇率は前月から0.2ポイント上昇の3.2%。
- ・2月の小売業販売額は前年同月比1.4%増と36ヵ月連続の増加、同月の総消費動向指数は前年同月比1.0%増と9ヵ月連続の上昇。
- ・3月の乗用車販売は前年同月比9.5%増の38.1万台と3ヵ月連続の増加。小型車、軽が増加。
- ・2月の機械受注は前月比4.3%増と3ヵ月ぶりの増加。基調判断は「持ち直しの動きがみられる」を維持。
- ・2月の鉱工業生産は4ヵ月ぶりに前月比上昇。基調判断は「一進一退」を維持。先行きは、3月、4月ともに上昇を予測。

### 2.鉄鋼需要産業動向

#### (建設部門)

- ・土木:2月の土木工事受注額は、公共土木が前年同月比21.4%減と4ヵ月連続の減少。民間土木は同11.5%減と7ヵ月ぶりの減少。
- ・建築:2月の新設住宅着工戸数は前年同月比2.4%増と10ヵ月ぶりの増加。非住宅着工床面積は同2.5%増と8ヵ月ぶりの増加。

#### (製造業部門)

- ・自動車:2月の四輪車生産は前年同月比18.8%増の73.3万台と2ヵ月連続の増加。
- ・産業機械:2月の生産用機械は前年同月比2.3%増と2ヵ月ぶりの上昇、汎用・業務用機械は同2.2%減と2ヵ月ぶりの低下。
- ・造船:3月の輸出船契約量は前年同月比16.2%増の132.6万G/Tと2ヵ月ぶりの増加。同月末の手持工事量は2,938万G/T。

### 3.鋼材受注

- ・普通鋼:2月の内需は前年同月比3.2%減の271万トンと9ヵ月連続の減少。
- ・特殊鋼:2月の内需は前年同月比3.2%増の81万トンと13ヵ月ぶりの増加。

### 4.鉄鋼需給(生産・出荷・在庫)

- ・粗鋼生産:3月の粗鋼生産(速報)は、前年同月比0.2%増の721万トンと13ヵ月ぶりの増加となった。2024年度の粗鋼生産(速報)は前年度比4.5%減の8,295万トンと3年連続の減少。
- ・鋼材生産:3月の普通鋼鋼材生産(速報)は前年同月比7.1%減の480万トンと3ヵ月連続の減少。1月の特殊鋼鋼材生産は同6.5%減の118万トンと12ヵ月連続の減少。
- ・出荷:2月の普通鋼鋼材国内向け出荷は前年同月比6.8%減の274万トンと2ヵ月ぶりの減少。1月の特殊鋼鋼材国内向け出荷は同1.1%増の83万トンと13ヵ月ぶりの増加。
- ・在庫:2月末の普通鋼鋼材国内在庫は498万トンと前月末比2ヵ月ぶりの増加。1月末の特殊鋼鋼材在庫は167万トンと同5ヵ月ぶりの増加。

### 5.鋼材輸入、鋼材流通

- ・2月の鋼材輸入は、前年同月比5.8%減の40万トンと6ヵ月ぶりの減少。

### 6.鉄鋼輸出

- ・3月の全鉄鋼輸出(速報)は、前年同月比2.6%増の277万トンと3ヵ月ぶりの増加。

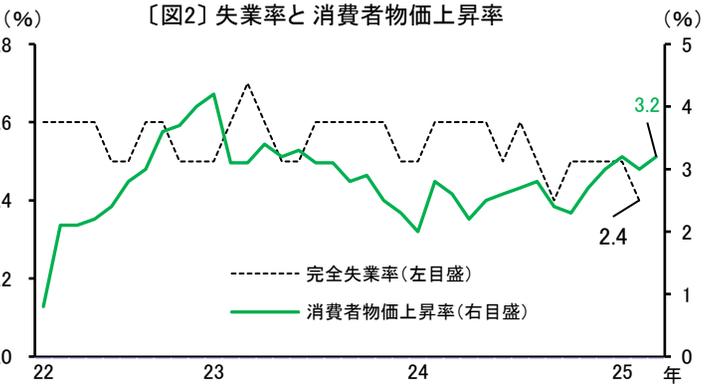
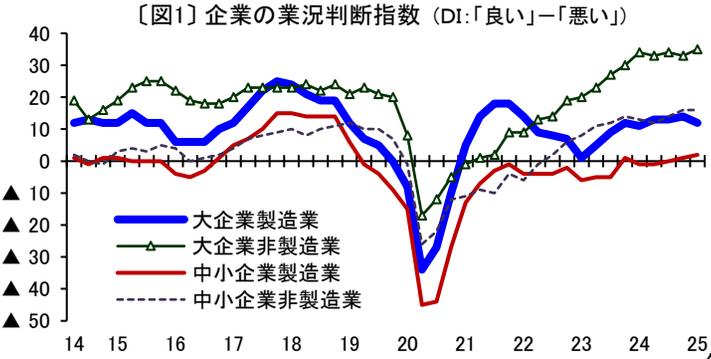
### 7.海外市場

- ・世界粗鋼生産:2月(worldsteel、69ヵ国)の粗鋼生産は前年同月比3.4%減の1億4,470万トンと2ヵ月連続の減少。
- ・中国:2025年3月(国家統計局)の粗鋼生産は、前年同期比4.6%増の9,284万トン(日産量300万トン)と9ヵ月ぶりの9,000万トン越え。3月の鋼材輸出は前年同月比5.7%増の1,046万トンと21ヵ月連続の前年同月比増加、1~3月累計では前年同期比6.3%増の2,743万トンと2016年の2,783万トンに次ぐ過去2番目の高水準。同月の鋼材輸入は前年同月比18.8%減の50万トンと2ヵ月ぶりの前年同月比減少、1~3月累計では前年同期比11.3%減の155万トンと同期としては過去最低(それまでの過去最低は2023年の175万トン)。

1. 経済動向 **—2月の鉱工業生産は4カ月ぶりの上昇、先行きは3月、4月は上昇の見込み—**

・日銀の3月短観によると、企業の景況感を示す業況判断指数(DI)は、大企業製造業は前回(12月)から2ポイント低下の+12となり、先行きは横ばいの+12の見込み。なお、大企業非製造業は前回から2ポイント上昇の+35(先行きは7ポイント低下の+28)、中小企業製造業が前回から1ポイント上昇の2(先行きは3ポイント低下の-1)、中小企業非製造業は前回から横ばいの+16(先行きは7ポイント低下の+9)となった。

・2月の完全失業率は前月から0.1ポイント低下の2.4%。  
 ・3月の消費者物価指数上昇率(生鮮食品を除く総合、前年同月比)は前月から0.2ポイント上昇の+3.2%。

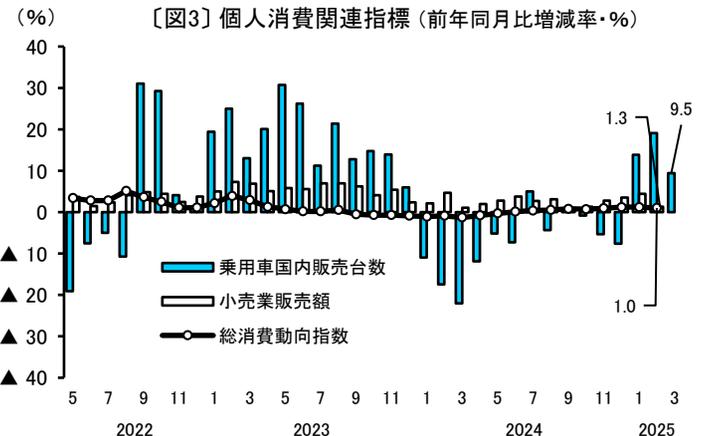


(出所) 日本銀行「短観(短期経済観測調査)」  
 (注) 15年3月調査および18年3月調査にて、調査対象企業が見直された。  
 14年12月から17年9月までは、15年3月調査で見直されたベースの値。  
 17年12月以降は、18年3月調査で見直されたベースの値。

(出所) 総務省

・3月の乗用車販売(除・輸入車)は前年同月比9.5%増と3カ月連続の増加。小型車、軽四輪が3カ月連続のプラスとなった。  
 ・2月の小売業販売額は前年同月比1.3%増と36カ月連続の増加。  
 ・同月の総消費動向指数(2020年基準、実質)は前年同月比1.0%増と9カ月連続のプラスとなった。

・2月の機械受注(船舶・電力を除く民需)は、全体では前月比(季調済。以下、同)4.3%増の8,947億円と3カ月ぶりの増加。内訳は、製造業(3.0%増)は機械工業、化学工業、鉄鋼業等の増加により3カ月ぶりの増加、非製造業(11.4%増)は建設業、運輸業・郵便業等の増加により2カ月ぶりの増加となった。基調判断は「持ち直しの動きがみられる」を維持した。

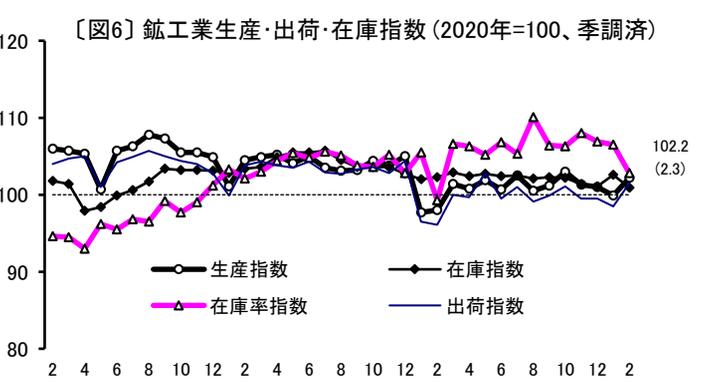
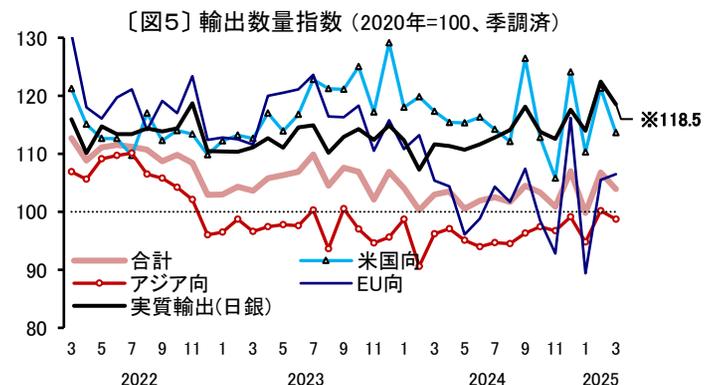


(出所) 自販連、経済産業省、総務省

(出所) 内閣府

・2月の輸出数量指数(季調済)は前月比6.6%増と2カ月ぶりの上昇となった。向け先別では、アジア向け、米国向け、EU向けがいずれも2カ月ぶりの上昇となった。  
 ・2月の実質輸出(日銀)は前月比10.4%増と2カ月ぶりに上昇した。

・2月の鉱工業生産は、前月比(季調済。以下、同)2.3%増の102.2と4カ月ぶりに上昇した。業種別にみると、生産用機械工業、電子部品・デバイス工業等が上昇した。製造工業生産予測調査は、3月は0.6%増、4月は0.1%増と予測。基調判断は「一進一退」を維持。出荷(101.5)は同3.0%増と上昇、在庫(100.9)は同1.7%減、在庫率(102.8)は3.5ポイント減と低下した。



(出所) 財務省「貿易統計」を元に日本鉄鋼連盟にて季節調整。  
 (※)は日銀「実質輸出指数」(2020年=100、季調済)。

(出所) 経済産業省

2. 鉄鋼需要産業動向

－3月の四輪車販売は3ヵ月連続のプラス－

<土木>

○3月の公共土木工事前払金保証請負金額は前年同月比1.2%減の1兆1,073億円と3ヵ月連続の減少

- ・発注者別には、地方の機関(6.6%増・4ヵ月ぶり)が増加したものの、国の機関(10.8%減・3ヵ月連続)が減少したことから、全体では前年同月比1.2%減の1兆1,073億円と3ヵ月連続の減少となった。
- ・2024年度では前年度比0.4%増の8兆6,633億円と2年連続の増加となった。

○2月の公共土木工事受注額は前年同月比21.4%減の9,080億円、4ヵ月連続の減少

- ・下水道公園(14.7%増)、農林水産(22.3%増)が増加したものの、治山治水(6.3%減)、道路(28.0%減)等が減少し全体では前年同月比21.4%減の9,080億円と4ヵ月連続の減少となった。

○2月の民間土木工事受注額は前年同月比11.5%減の3,370億円、7ヵ月ぶりの減少

- ・不動産(13.3%増)が増加したものの、電気ガス(4.7%減)、運輸通信(13.3%減)等が減少したことから、全体では前年同月比11.5%減の3,370億円と7ヵ月ぶりの減少となった。

<建築>

○2月の新設住宅着工戸数は前年同月比2.4%増の6.1万戸と10ヵ月ぶりの増加

- ・利用関係別には、持家(0.2%減・2ヵ月連続)が減少したものの、貸家(3.2%増・2ヵ月ぶり)、分譲(5.1%増・10ヵ月ぶり)が増加したことから、全体では2.4%増の6.1万戸と10ヵ月ぶりの増加となった。
- ・季節調整済年率換算着工戸数は80.5万戸となった。

○2月の非住宅着工床面積は前年同月比2.5%増の318万㎡と8ヵ月ぶりの増加

- ・用途別では、鉱工業(25.0%減)、商業・サービス(13.9%減)、公務文教(11.9%減)が減少したものの、公益事業(38.4%増)が増加したことから、全体では2.5%増の318万㎡と8ヵ月ぶりの増加となった。
- ・使途別では、事務所(10.4%減)、工場(13.9%減)が減少したものの、店舗(2.7%増)、倉庫(29.8%増)が増加した。
- ・季節調整済年率換算着工床面積は4,025万㎡となった。

〔表1〕建設関連統計指標

(単位：億円、千戸、%)

	公共土木工事前払金保証請負金額			土木工事受注額		新設住宅着工戸数					年率換算着工戸数
	国の機関	地方	公共	民間	合計	持家	貸家	分譲	(マンション)		
2023年度	86,326	29,977	56,349	144,655	43,710	800.2	219.6	340.4	235.0	100.2	-
2024年度	86,633	29,176	57,457	-	-	-	-	-	-	-	-
2024年 1-3月	20,348	8,671	11,677	47,574	13,003	182.3	47.7	77.8	55.6	25.5	785.6
4-6月	31,040	14,469	16,570	30,974	12,150	208.8	54.3	90.0	62.5	31.4	819.3
7-9月	22,654	5,381	17,273	38,966	9,696	203.4	58.8	91.5	51.3	21.2	783.2
10-12月	15,240	2,797	12,443	29,346	12,170	197.7	57.3	82.7	55.9	24.3	780.3
2025年 1-3月	17,700	6,530	11,170	-	-	-	-	-	-	-	-
2025年 1月	3,076	855	2,220	6,421	3,143	56.1	13.5	24.4	17.9	9.1	773.9
2月	3,551	1,191	2,360	9,080	3,370	60.6	16.3	25.7	18.2	8.4	805.4
3月	11,073	4,483	6,590	-	-	-	-	-	-	-	-
2023年度	3.2	2.7	3.4	▲2.3	▲7.5	▲7.0	▲11.5	▲2.0	▲9.4	▲12.0	-
2024年度	0.4	▲2.7	2.0	-	-	-	-	-	-	-	-
2024年 1-3月	7.7	7.0	8.3	1.0	▲12.5	▲9.6	▲9.0	▲4.3	▲16.9	▲23.1	▲1.7
4-6月	6.9	9.5	4.8	5.7	9.3	0.5	▲6.0	2.9	2.2	24.0	4.3
7-9月	0.6	▲2.5	1.6	4.6	▲3.4	▲2.0	▲3.9	2.5	▲8.1	▲2.8	▲4.4
10-12月	5.6	8.6	5.0	▲3.8	27.3	▲2.4	8.3	▲3.7	▲10.5	▲11.9	▲0.4
2025年 1-3月	▲13.0	▲24.7	▲4.3	-	-	-	-	-	-	-	-
2025年 1月	▲7.7	▲2.2	▲9.7	▲19.0	56.8	▲4.6	▲8.6	▲1.2	▲6.0	0.3	▲1.7
2月	▲38.9	▲57.0	▲22.3	▲21.4	▲11.5	2.4	▲0.2	3.2	5.1	12.5	4.1
3月	▲1.2	▲10.8	6.6	-	-	-	-	-	-	-	-
4月からの累計	86,633	29,176	57,457	114,787	40,528	726.5	200.2	314.4	205.9	94.4	-
前年同期	86,326	29,977	56,349	116,554	36,518	735.9	203.0	312.2	215.9	91.3	-
増減量	307	▲801	1,108	▲1,767	4,010	▲9.4	▲2.8	2.2	▲10.0	3.2	-
前年同期比	0.4	▲2.7	2.0	▲1.5	11.0	▲1.3	▲1.4	0.7	▲4.6	3.5	-

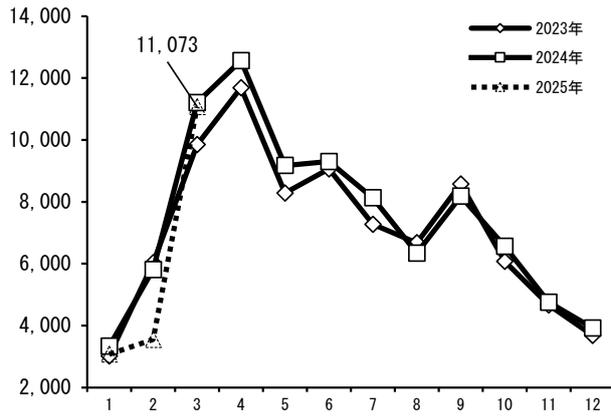
(出所) 保証事業会社協会、国土交通省

(注) 1. 土木工事受注額の公共土木は公共工事計から教育病院・住宅宿舍・庁舎その他を除いたもの。

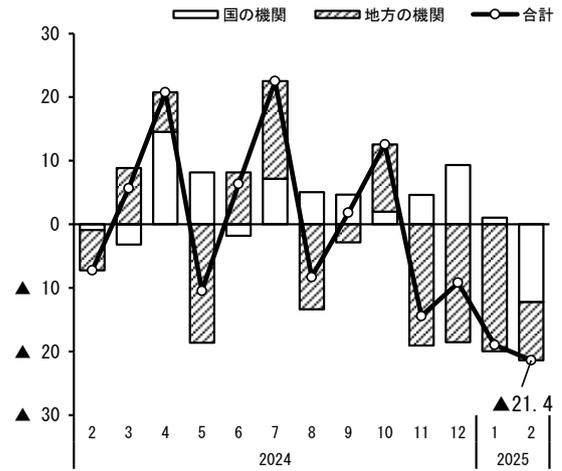
2. 年率換算着工戸数は前月(期)比増減率。

3. 土木工事受注額は、2021年4月より推計方法が変更されたため、それ以前とは接続しない。

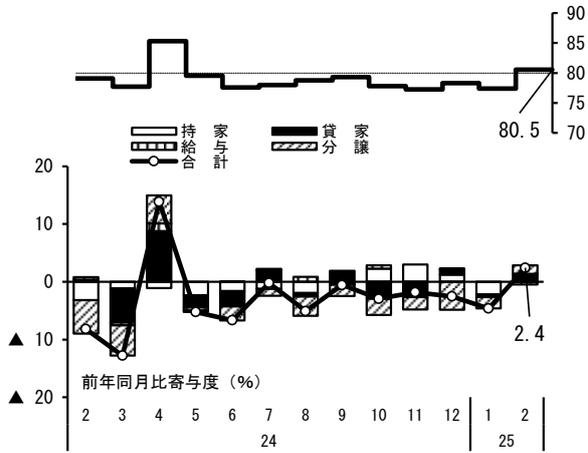
〔図7〕 公共土木工事前払金保証請負金額（億円）



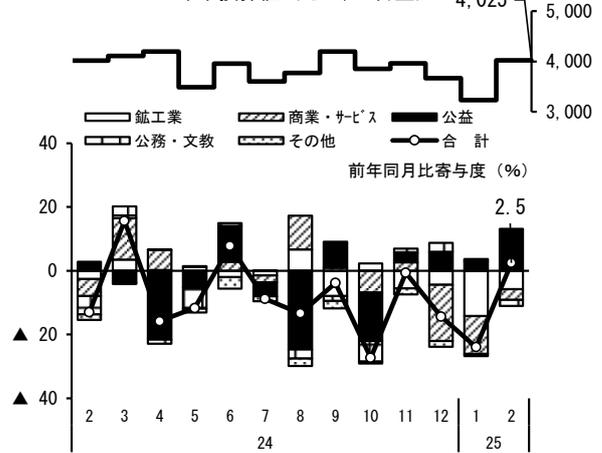
〔図8〕 公共土木工事受注額（前年同月比寄与度・%）



〔図9〕 新設住宅着工戸数  
年率換算値（万戸、右目盛）



〔図10〕 非住宅用途別着工床面積  
年率換算値（万㎡、右目盛）



〔表1〕 建設関連統計指標（続）

（単位：万㎡、%）

	建築着工床面積計												鋼構造建築着工床面積		
	居住用		非居住用	用途別				使 途 別				SRC	RC	S	
	持分	家計	貸分	(鉱工業)	(商業・サービス)	(公益事業)	(公務文教)	(事務所)	(店舗)	(工場)	(倉庫)				
2022年度	11,872	7,182	4,690	1,092	1,339	1,098	912	600	427	874	1,281	238	2,458	4,197	
2023年度	10,831	6,552	4,279	957	1,292	1,019	805	621	363	728	1,184	153	2,260	3,834	
2023年 10-12月	2,808	1,687	1,122	226	365	277	209	173	101	176	328	32	629	1,000	
2024年 1-3月	2,399	1,437	962	254	310	192	165	194	75	181	221	20	459	932	
4-6月	2,727	1,695	1,031	239	350	207	195	138	114	190	238	39	583	970	
7-9月	2,592	1,610	983	227	341	185	195	137	97	193	236	28	458	923	
10-12月	2,556	1,612	944	204	281	236	193	120	80	159	269	61	470	855	
2024年 12月	803	510	293	61	82	77	64	33	31	51	82	7	149	276	
2025年 1月	698	449	249	55	78	56	49	35	30	40	65	16	143	250	
2月	808	489	318	54	64	143	44	31	21	47	139	17	186	267	
2022年度	▲3.1	▲3.5	▲2.4	15.1	▲13.2	0.3	▲1.8	▲20.9	1.9	20.7	▲4.3	21.0	15.4	▲7.9	
2023年度	▲8.8	▲8.8	▲8.8	▲12.3	▲3.5	▲7.2	▲11.8	3.4	▲15.0	▲16.8	▲7.6	▲35.5	▲8.1	▲8.7	
2023年 10-12月	▲1.2	▲6.0	6.8	▲9.8	16.5	52.6	▲15.4	28.0	▲0.5	▲12.3	51.0	▲37.8	23.6	▲1.0	
2024年 1-3月	▲10.8	▲13.5	▲6.4	13.0	▲4.3	▲20.2	▲15.4	34.9	▲27.9	1.1	▲22.6	▲70.8	▲28.8	2.5	
4-6月	▲4.2	▲1.8	▲8.0	▲0.5	12.8	▲29.1	▲11.6	6.8	26.0	▲3.3	▲30.2	▲27.1	▲5.5	▲0.9	
7-9月	▲6.7	▲5.4	▲8.6	▲4.4	10.7	▲28.4	▲7.3	9.7	1.3	10.8	▲19.6	▲41.1	▲17.5	▲0.2	
10-12月	▲9.0	▲4.4	▲15.8	▲9.7	▲22.9	▲14.6	▲7.6	▲30.4	▲20.4	▲9.6	▲18.2	88.7	▲25.2	▲14.4	
2024年 12月	▲7.8	▲3.6	▲14.3	▲19.8	▲42.5	36.0	18.0	▲63.4	4.2	▲8.1	16.8	▲18.8	▲16.6	▲13.8	
2025年 1月	▲12.2	▲4.1	▲23.9	▲45.9	▲33.3	21.8	4.2	▲59.1	8.6	▲44.2	13.1	153.2	▲10.3	▲21.4	
2月	3.8	4.7	2.5	▲25.0	▲13.9	38.4	▲11.9	▲10.4	2.7	▲13.9	29.8	204.3	26.0	▲10.2	
4月からの累計	9,381	5,855	3,525	778	1,113	827	676	461	343	629	948	161	1,840	3,264	
前年同期	10,005	6,050	3,955	876	1,173	976	736	548	336	673	1,128	145	2,108	3,516	
増減量	▲625	▲195	▲430	▲98	▲60	▲149	▲61	▲86	7	▲44	▲181	15	▲268	▲252	
前年同期比	▲6.2	▲3.2	▲10.9	▲11.2	▲5.1	▲15.3	▲8.2	▲15.8	2.1	▲6.5	▲16.0	10.6	▲12.7	▲7.2	

（注）2025年1月から産業用建築物の用途分類における中区分が廃止されたことに伴い、用途別内訳の構成を過去に遡り変更した。

<自動車> - 2月の四輪車生産(四輪車計)は2ヵ月連続のプラス

○3月の国内販売(輸入車除く)は前年同月比10.9%増の45.9万台と3ヵ月連続のプラス

- ・ 3月の国内販売(輸入車除く)は、乗用車(9.5%増)は、普通車が3ヵ月ぶりに減少したものの、小型車、軽四輪が3ヵ月連続のプラスとなったことから、全体でも3ヵ月連続の増加となった。トラック(18.0%増)は、普通車が7ヵ月連続、小型車が2ヵ月連続、軽四輪が3ヵ月連続のプラスとなり、全体では2ヵ月連続の増加となった。バス(55.7%増)は、2ヵ月連続のプラス。四輪車計(輸入車除く)では、前年同月比10.9%増の45.9万台と3ヵ月連続のプラスとなった。
- ・ 24年度計では、国内販売(輸入車除く)が全体で前年度比0.7%増の425万台、輸入車を含む国内販売計は同1.0%増の458万台と、いずれも3年連続のプラスとなった。

○2月の完成車輸出は前年同月比3.0%増の36.1万台と2ヵ月連続のプラス

- ・ 2月の完成車輸出は、欧州向け(31.6%減)が減少したものの、アジア向け(12.5%増)、中近東向け(34.4%増)、北米向け(1.7%増)が増加したことから、全体では前年同月比3.0%増の36.1万台と2ヵ月連続のプラスとなった。
- ・ 3月の米国新車販売は、前年同月比9.6%増の159.4万台と2ヵ月ぶりのプラス。季調済・年率換算では1,770万台となった。また、同月の中国新車販売(中国自動車工業協会発表)は、前年同月比8.2%増の292万台と2ヵ月連続のプラスとなった。

○2月の四輪車生産は前年同月比18.8%増の73.3万台と2ヵ月連続のプラス

- ・ 2月の生産について、乗用車(14.2%増)は、普通車、小型車が2ヵ月連続、軽が3ヵ月連続のプラスとなり、全体では2ヵ月連続で増加した。四輪車計では前年同月比18.8%増の73.3万台と2ヵ月連続のプラスとなった。

[表2] 四輪車国内販売台数

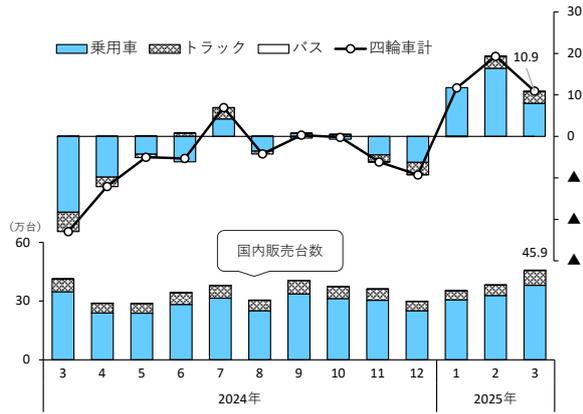
(単位：千台、%)

	国産車販売										輸 入	国 内 販売計
	四輪車計	乗用車				トラック	バス					
		普通車	小型車	軽四輪		普通車	小型車	軽四輪				
2023年度	4,217	3,525	1,464	801	1,260	683	129	188	366	9	311	4,529
2024年度	4,245	3,547	1,475	809	1,263	688	139	184	364	11	331	4,576
2024年 1-3月	1,051	893	407	183	303	155	33	41	81	3	80	1,131
4-6月	922	761	325	173	263	159	31	44	83	2	74	996
7-9月	1,091	902	363	213	326	187	36	50	100	3	81	1,172
10-12月	1,036	868	366	192	310	166	35	40	92	2	85	1,122
2025年 1-3月	1,195	1,016	421	230	365	176	37	50	89	4	90	1,285
2025年 1月	354	306	126	68	112	47	9	11	26	1	23	376
2月	383	329	133	76	120	53	11	16	26	1	26	409
3月	459	381	162	86	133	76	16	23	37	2	41	500
2023年度	3.4	5.6	21.8	▲7.1	▲1.0	▲7.0	13.5	▲6.0	▲13.0	49.7	1.2	3.3
2024年度	0.7	0.6	0.7	0.9	0.3	0.6	8.0	▲2.4	▲0.4	20.4	6.3	1.0
2024年 1-3月	▲19.2	▲17.5	▲5.9	▲31.2	▲21.2	▲28.2	▲6.3	▲33.6	▲31.9	19.8	▲0.1	▲18.1
4-6月	▲7.5	▲8.2	▲3.6	▲12.2	▲10.7	▲4.5	5.9	▲7.6	▲6.2	52.9	2.1	▲6.8
7-9月	1.2	0.7	0.3	0.9	1.2	3.0	1.8	0.2	5.0	26.8	3.7	1.3
10-12月	▲5.0	▲4.4	2.1	▲8.6	▲8.8	▲8.0	15.2	▲19.9	▲9.1	▲9.6	6.3	▲4.3
2025年 1-3月	13.7	13.7	3.4	26.2	20.1	13.3	10.1	21.6	10.5	24.3	12.5	13.6
2025年 1月	11.7	13.8	5.3	20.5	20.9	▲0.3	12.4	▲10.2	0.5	▲6.9	23.7	12.4
2月	19.3	19.1	6.7	35.6	25.5	21.1	8.1	38.0	18.4	8.4	10.8	18.7
3月	10.9	9.5	▲0.5	23.3	15.0	18.0	10.2	34.6	13.0	55.7	8.3	10.7
4月からの累計	4,245	3,547	1,475	809	1,263	688	139	184	364	11	331	4,576
前年同期	4,217	3,525	1,464	801	1,260	683	129	188	366	9	311	4,529
増減量	27	21	10	8	3	4	10	▲5	▲1	2	20	47
前年同期比	0.7	0.6	0.7	0.9	0.3	0.6	8.0	▲2.4	▲0.4	20.4	6.3	1.0

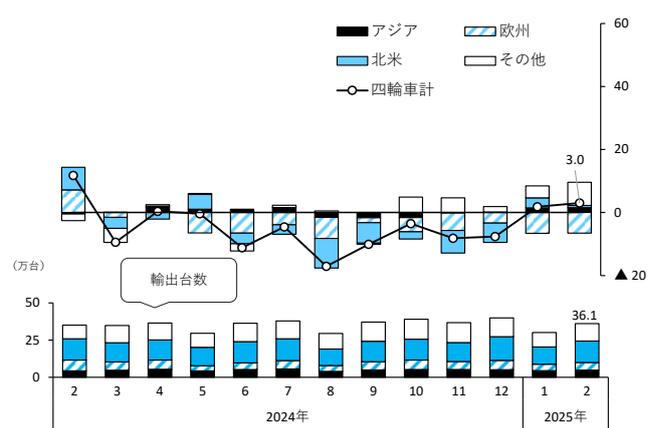
(出所) 日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会、日本自動車輸入組合

(注) 車種区分は、登録者は03年1月実績より、軽自動車は04年1月実績より、それぞれ従来のシャーシベースからナンバーベースへ変更された。

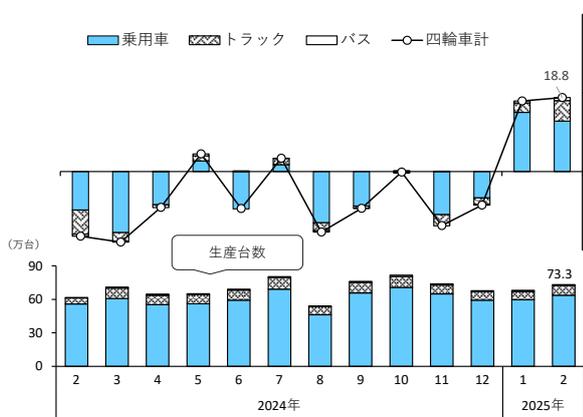
〔図11〕国産車販売台数、前年同月比寄与度(%)



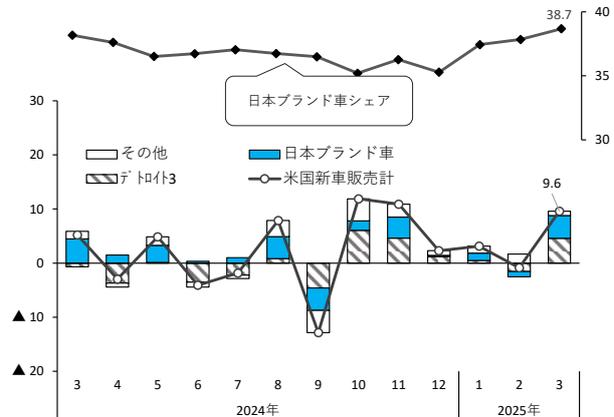
〔図12〕四輪車輸出台数、前年同月比寄与度(%)



〔図13〕四輪車生産台数、前年同月比寄与度(%)



〔図14〕米国新車販売台数、前年同月比寄与度(%)



〔表3〕四輪車仕向地別輸出・生産台数

(単位：千台、%)

	輸 出								生 産				米国新車 販売台数
	合 計	アジア	中近東	欧州	(EU)	北 米	(米国)	オセアニア	四輪車計	乗用車+ トラック	乗用車	トラック	
2022年度	3,864	577	464	592	404	1,438	1,283	409	8,101	8,011	6,815	1,196	14,120
2023年度	4,462	582	467	807	578	1,745	1,501	474	8,678	8,580	7,545	1,035	15,800
2023年10-12月	1,236	163	122	233	169	493	426	125	2,417	2,390	2,094	295	3,922
2024年 1-3月	994	132	108	192	139	378	319	105	1,905	1,885	1,675	210	3,770
4-6月	1,024	150	123	143	97	400	338	117	1,989	1,962	1,705	256	4,089
7-9月	1,043	146	137	150	108	394	339	116	2,107	2,081	1,811	271	3,895
10-12月	1,156	156	158	179	118	428	373	136	2,234	2,206	1,949	257	4,235
2024年 12月	400	51	51	62	42	159	140	42	678	671	592	79	1,504
2025年 1月	301	45	40	43	27	117	97	30	682	671	595	76	1,112
2月	361	49	43	50	34	144	122	35	733	724	637	87	1,227
2022年度	4.9	▲2.0	39.9	8.9	41.8	▲0.3	▲0.4	▲4.7	7.4	7.2	7.5	5.8	▲5.9
2023年度	15.5	0.9	0.6	36.3	43.2	21.3	17.0	15.9	7.1	7.1	10.7	▲13.5	11.9
2023年10-12月	16.5	19.0	▲6.8	36.0	42.8	24.2	18.0	12.7	11.9	11.9	15.6	▲8.9	8.5
2024年 1-3月	4.2	5.9	▲17.4	20.3	27.2	7.2	5.0	5.5	▲14.4	▲14.3	▲11.7	▲30.6	5.3
4-6月	▲4.2	9.9	6.7	▲23.8	▲27.5	▲1.8	▲3.9	▲4.6	▲5.2	▲5.4	▲6.4	1.3	▲0.7
7-9月	▲10.3	▲4.0	12.6	▲23.2	▲20.3	▲15.4	▲16.1	▲5.5	▲6.7	▲6.7	▲7.4	▲1.8	▲2.3
10-12月	▲6.5	▲3.9	29.3	▲23.5	▲29.8	▲13.1	▲12.5	9.4	▲7.6	▲7.7	▲6.9	▲12.9	8.0
2024年 12月	▲7.6	1.2	18.7	▲18.8	▲21.5	▲14.3	▲12.3	▲1.3	▲8.6	▲8.5	▲7.8	▲13.3	2.3
2025年 1月	1.8	10.6	26.1	▲31.4	▲42.3	8.9	8.8	▲1.0	17.9	17.7	17.1	22.5	3.1
2月	3.0	12.5	34.4	▲31.6	▲35.7	1.7	0.6	4.0	18.8	18.1	14.2	58.3	▲0.9
4月からの累計	3,885	546	501	564	385	1,485	1,269	434	7,744	7,644	6,697	947	14,558
前年同期	4,114	535	423	751	538	1,616	1,392	433	7,968	7,878	6,937	941	14,346
増 減 量	▲229	11	78	▲187	▲153	▲132	▲123	*	▲224	▲234	▲240	6	212
前年同期比	▲5.6	2.0	18.5	▲24.9	▲28.5	▲8.2	▲8.9	0.1	▲2.8	▲3.0	▲3.5	0.6	1.5

(出所) 日本自動車工業会、ウォード自動車情報社

(注) 四輪車生産台数の累計値は年初から最新月までの合計である。

<産業機械>

○2月の受注は前年同月比7.0%増と2ヵ月連続の増加

- ・ 外需(0.5%減・4ヵ月ぶり)が減少した一方、民需(13.9%増・2ヵ月連続)、官公需(18.8%増・2ヵ月連続)が増加した。外需では、原動機(19.4%減・2ヵ月ぶり)、工作機械(5.2%減・5ヵ月ぶり)が減少した一方、産業機械(4.2%増・2ヵ月ぶり)が増加した。

○2月の生産用機械工業の生産は前年同月比2.3%増と2ヵ月ぶりの上昇。また、汎用・業務用機械工業の生産は同2.2%減と2ヵ月ぶりの低下。

- ・ 生産用機械工業の生産を機種別にみると、農業用機械(29.6%減・13ヵ月連続)、建設・鉱山機械(19.7%減・13ヵ月連続)、化学機械(4.4%減・3ヵ月ぶり)が低下したものの、金属加工・工作機械(2.1%増・2ヵ月連続)が上昇したことから、全体では前年同月比2.3%増と2ヵ月ぶりの上昇となった。
- ・ 汎用・業務用機械工業の生産を機種別にみると、ボイラ・原動機(20.2%減・9ヵ月連続)、運搬装置(1.1%減・5ヵ月連続)、冷凍機・温湿調整装置(1.9%減・3ヵ月ぶり)がいずれも低下したことから、全体では前年同月比2.2%減と2ヵ月ぶりの低下となった。

<電気機械>

○2月の生産は、前年同月比0.7%増と3ヵ月連続の上昇

- ・ 重電機は、前年同月比2.8%減と2ヵ月ぶりの低下となった。品目別には、回転電機(0.7%増、2ヵ月連続)、開閉制御装置(4.3%増、6ヵ月連続)が上昇したものの、静止電機(21.4%減・12ヵ月連続)が低下した。
- ・ 家庭用電気機器は、民生用電機(2.8%減・2ヵ月ぶり)、民生用電子(19.7%減・3ヵ月連続)がいずれも低下したことから、全体では前年同月比9.7%減と4ヵ月連続の低下となった。

<造船>3月の手持工事量は前月末比1.0%増の2,938万G/Tと3ヵ月ぶりの増加

- ・ 2月の起工量は前年同月比17.7%増の67.1万G/Tと2ヵ月連続の増加となった。
- ・ 3月の輸出船契約量は前年同月比16.2%増の132.6万G/Tと2ヵ月ぶりの増加となった。2024年度では、前年度比8.5%減の1,071万G/Tと3年連続で減少した。
- ・ 3月末の手持工事量は前月末比1.0%増の2,938万G/Tと3ヵ月ぶりの増加となった。

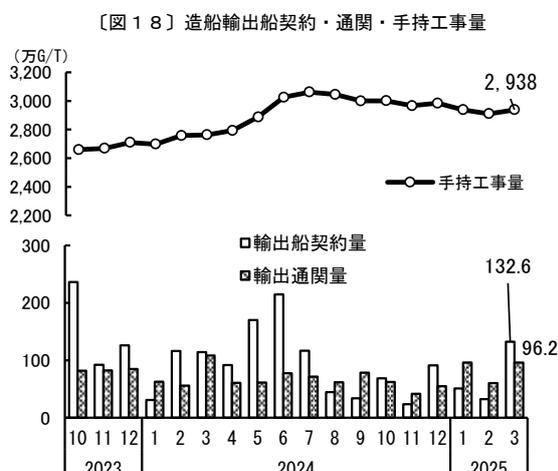
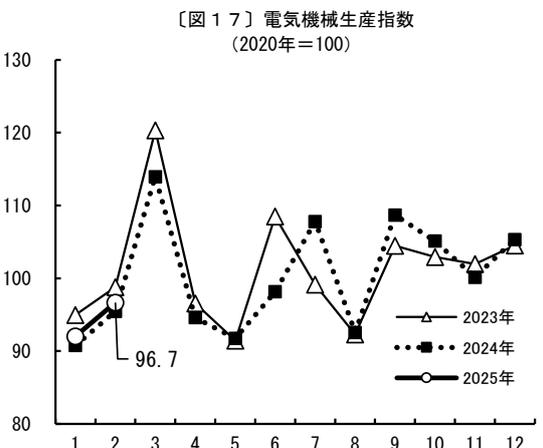
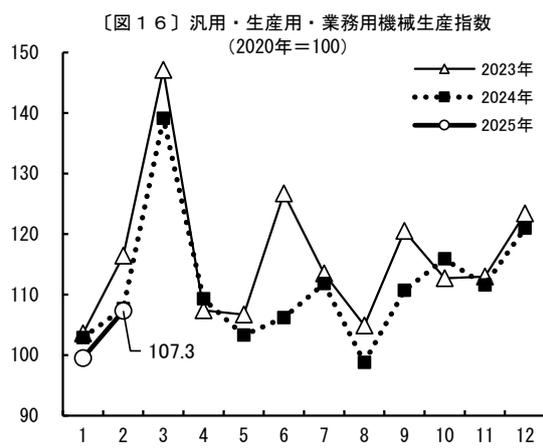
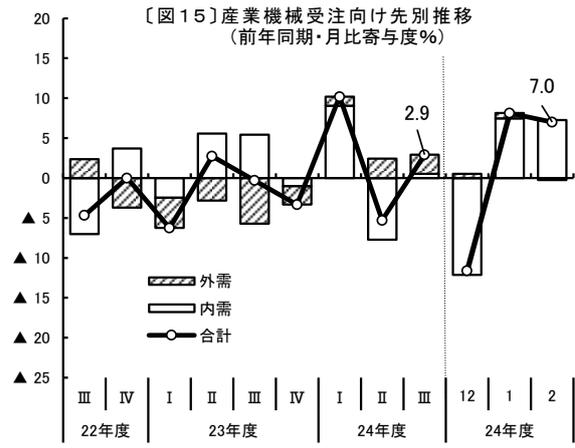
〔表4〕 産業機械活動水準

(単位:億円、IIP<20年=100>、%)

	受注額				IIP								
	合計	民需	官公需	外需	生産用 機械工業	農業用 機械	建設・鉱山 機械	化学機械	金属加工 工作機械	汎用・業務用 機械工業	ボイラ・ 原動機	運搬装置	冷凍機・温湿 調整装置
2022年度	141,625	57,065	8,376	71,068	132.7	108.4	126.6	103.3	142.8	114.5	119.9	101.8	111.9
2023年度	139,087	58,829	9,175	65,946	119.0	92.2	131.1	91.3	131.8	110.0	108.4	108.3	109.4
2023年10-12月	33,778	14,213	1,874	16,307	117.7	80.7	135.3	96.0	133.5	114.9	124.7	118.0	116.1
2024年 1-3月	36,118	15,459	2,776	16,638	122.7	88.2	123.5	97.8	119.2	108.1	102.4	122.6	108.0
4-6月	35,973	15,600	2,348	16,714	113.2	78.7	117.8	85.1	106.3	99.2	84.3	81.2	113.7
7-9月	34,615	13,112	2,532	17,554	111.1	63.5	102.5	103.1	112.2	102.2	93.9	89.1	110.0
10-12月	34,768	14,467	1,684	17,116	126.5	60.0	103.5	104.5	121.2	108.4	95.7	92.1	115.3
2024年 12月	12,168	4,676	632	6,375	133.2	62.5	94.4	123.3	123.4	110.9	105.9	97.9	106.7
2025年 1月	10,517	3,803	904	5,396	101.5	60.3	92.7	80.8	115.8	97.5	72.4	86.5	99.1
2月	11,623	4,775	1,207	5,224	113.1	65.7	98.1	83.9	121.5	101.1	76.2	82.8	111.0
2022年度	4.4	1.9	4.9	6.7	6.4	▲10.8	1.4	16.3	15.6	1.4	7.2	▲2.1	▲0.7
2023年度	▲1.8	3.1	9.5	▲7.2	▲10.3	▲15.0	3.5	▲11.6	▲7.7	▲3.9	▲9.6	6.4	▲2.2
2023年10-12月	▲0.3	13.2	8.1	▲10.6	▲12.7	▲26.8	▲5.3	▲9.4	▲7.2	▲1.6	10.9	8.8	2.2
2024年 1-3月	▲3.3	▲4.4	10.6	▲4.9	▲5.4	▲8.4	▲5.0	1.6	▲21.0	▲5.6	▲11.5	11.0	1.6
4-6月	10.2	19.0	19.1	2.3	▲4.7	▲24.2	▲11.4	▲1.9	▲23.0	▲8.2	▲12.9	▲14.0	5.3
7-9月	▲5.3	▲18.3	▲0.9	5.3	▲4.8	▲33.8	▲22.7	22.1	▲17.7	▲6.2	▲14.4	▲9.2	4.1
10-12月	2.9	1.8	▲10.1	5.0	7.5	▲25.7	▲23.5	8.9	▲9.2	▲5.7	▲23.2	▲22.0	▲0.7
2024年 12月	▲11.6	▲24.4	▲22.0	1.2	3.8	▲19.0	▲26.9	25.2	▲13.9	▲6.1	▲19.8	▲26.7	1.9
2025年 1月	8.1	6.3	102.5	1.2	▲5.7	▲24.4	▲21.2	15.6	3.9	0.8	▲6.6	▲24.7	4.8
2月	7.0	13.9	18.8	▲0.5	2.3	▲29.6	▲19.7	▲4.4	2.1	▲2.2	▲20.2	▲1.1	▲1.9
4月からの累計	127,496	51,758	8,675	62,004	115.2	66.6	105.7	94.8	114.2	102.6	88.2	87.0	111.6
前年同期	123,557	51,141	7,862	59,894	116.2	92.2	131.2	87.2	132.2	108.7	106.1	102.7	108.8
増減量	3,939	617	813	2,111	-	-	-	-	-	-	-	-	-
前年同期比	3.2	1.2	10.3	3.5	▲0.9	▲27.8	▲19.4	8.7	▲13.6	▲5.7	▲16.8	▲15.4	2.5

(出所) 経済産業省、内閣府

(注) 受注額は内閣府「機械受注実績」の原動機+産業機械+工作機械。



[表5] 電気機械、造船活動水準 (単位: IIP<20年=100>・%、千G/T、%)

	I I P						造船					
	電気機械	重電機	家庭用 電気機器	民生用電機	民生用電子	通信機械	電子 部品	起工量	竣工量	輸出船 契約量	輸出通関 実績	手持 工事量
2023年度	100.3	102.3	96.3	90.4	106.4	75.0	80.1	8,544	9,533	11,699	8,877	27,629
2024年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10,708	8,212	29,383
2024年 1-3月	100.6	103.8	92.3	86.2	102.4	93.8	74.8	1,930	2,614	2,609	2,264	27,629
4-6月	96.1	90.3	101.2	101.1	101.3	46.2	77.2	2,426	2,174	4,766	1,988	30,253
7-9月	104.9	96.0	93.1	85.5	105.9	65.5	84.5	2,276	2,176	1,949	2,114	30,000
10-12月	104.9	101.2	97.4	88.0	113.2	62.5	80.8	2,067	1,685	1,837	1,585	29,841
2025年 1-3月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,156	2,525	29,383
2025年 1月	92.0	90.9	82.0	85.0	76.9	55.4	73.2	843	989	507	960	29,382
2月	96.7	95.9	84.1	85.9	81.1	64.1	70.9	671	791	324	603	29,102
3月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,326	962	29,383
2023年度	▲3.3	▲4.9	▲0.9	▲8.8	13.1	▲14.7	1.1	▲2.7	4.8	▲12.2	5.9	11.8
2024年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	▲8.5	▲7.5	6.3
2024年 1-3月	▲3.9	▲10.8	▲5.6	▲7.6	▲2.7	▲13.9	21.2	▲22.6	▲1.1	▲10.2	▲8.2	2.0
4-6月	▲2.8	▲10.0	▲7.3	▲9.3	▲3.7	▲33.7	2.1	20.4	10.8	88.6	0.1	9.5
7-9月	6.4	▲4.3	6.3	12.1	▲0.8	▲3.3	▲1.8	4.8	▲4.5	▲3.4	▲1.2	▲0.8
10-12月	1.7	▲3.2	1.1	0.5	1.8	▲9.1	▲3.9	▲14.9	▲37.1	▲59.6	▲36.3	▲0.5
2025年 1-3月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	▲17.3	11.5	▲1.5
2025年 1月	0.9	7.0	▲7.1	2.2	▲20.6	▲26.7	0.5	25.3	32.1	65.1	53.6	▲1.5
2月	0.7	▲2.8	▲9.7	▲2.8	▲19.7	▲20.1	▲2.1	17.7	36.6	▲72.1	8.1	▲1.0
3月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16.2	▲11.0	1.0
4月からの累計	100.6	95.4	94.6	90.4	101.7	58.4	79.2	8,282	7,815	10,708	8,212	-
前年同期	99.0	100.0	96.4	90.7	106.1	70.4	80.2	7,856	8,246	11,699	8,877	-
増減量	-	-	-	-	-	-	-	426	▲431	▲992	▲665	-
前年同期比	1.6	▲4.6	▲1.8	▲0.3	▲4.1	▲17.1	▲1.2	5.4	▲5.2	▲8.5	▲7.5	-

(出所) 経済産業省、国土交通省、日本船舶輸出組合  
(注) 1. 電気機械工業IIPは、電子部品・デバイス工業+電気・情報通信機械工業を加重平均したもの。  
2. 民生用電機IIPは、家事用機器+空調・住宅関連機器を加重平均したもの。  
3. 造船起工量、竣工量は速報で主要工場ベース。  
4. 手持工事量は前月(期)末比増減率。

### 3. 鋼材受注

## －2月の普通鋼鋼材受注(内需計)は、前年同月比3.2%減の271万トンと9ヵ月連続の減少－

○2月の普通鋼鋼材受注(内需計)は、前年同月比3.2%減の271万トンと9ヵ月連続の減少

- ・ 建設用(7.1%減)は、その他建設(5.0%増・7ヵ月ぶり)が増加したものの、土木(9.1%減・7ヵ月連続)、建築(10.5%減・9ヵ月連続)が減少したことから、全体では9ヵ月連続の減少となった。  
※その他建設用：建築金物、建築用付属資材(配管・配線用、サッシ、シャッター等)、仮設材(足場鋼管、メタルフォーム等)など。
- ・ 製造業用(6.0%増)は、造船(3.4%減、2ヵ月ぶり)、産機(4.4%減・33ヵ月連続)が減少したものの、自動車(17.8%増・14ヵ月ぶり)、電機(13.7%増・3ヵ月ぶり)が増加したことから、全体では2ヵ月連続の増加となった。
- ・ 建設向けのウェイトが高い販売業者向け(11.6%減)は7ヵ月連続の減少となった。
- ・ 内需全体(3.2%減)では9ヵ月連続の減少となった。
- ・ 輸出向け(16.0%増)は2ヵ月ぶりの増加となった。

○2月の特殊鋼鋼材受注(内需計)は、前年同月比3.2%増の81万トンと13ヵ月ぶりの増加

- ・ 製造業用(4.3%増)は、次工程(1.4%減・4ヵ月連続)が減少したものの、産機(3.5%増・2ヵ月連続)、自動車(7.7%減・11ヵ月ぶり)が増加したことから、全体では13ヵ月ぶりの増加となった。
- ・ 内需全体(3.2%増)は13ヵ月連続の増加となった。
- ・ 輸出向け(2.4%減)は3ヵ月ぶりの減少となった。

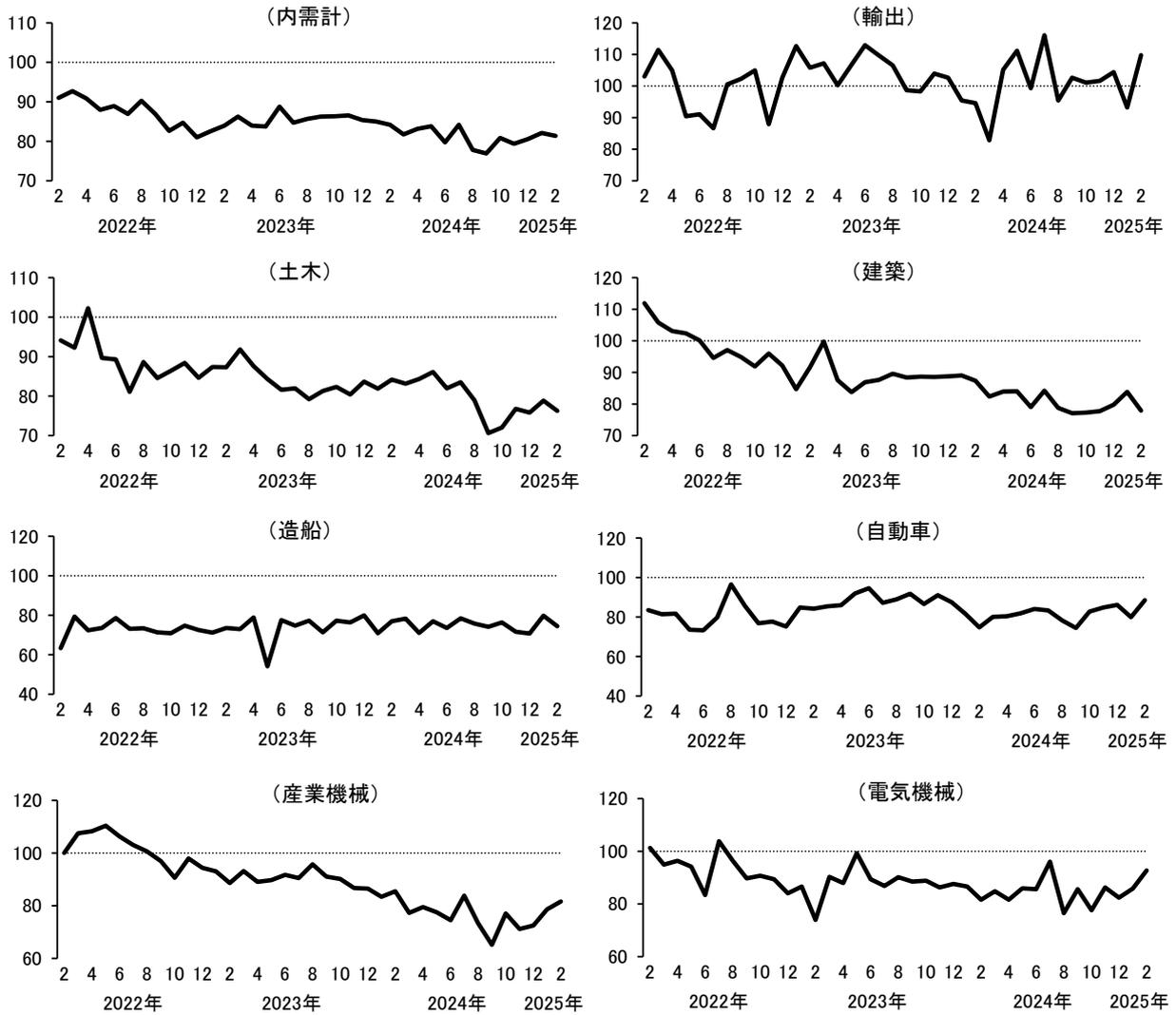
〔表6〕鋼材受注総括表

(単位：千トン、%)

	普通鋼鋼材										販売業者	内需計	輸出
	建設計	土木建築			製造業計				電機				
		土木	建築	その他建設	造船	自動車	産機	電機					
2022年度	9,463	1,887	5,662	1,914	14,747	2,834	6,789	1,389	1,338	11,097	35,307	21,782	
2023年度	8,757	1,764	5,164	1,829	14,946	2,888	7,234	1,242	1,313	11,246	34,949	22,023	
2023年10-12月	2,256	442	1,342	471	3,853	771	1,849	320	333	2,916	9,025	5,636	
2024年 1-3月	2,159	439	1,263	457	3,550	736	1,650	279	315	2,870	8,579	4,935	
4-6月	2,129	450	1,229	450	3,461	702	1,600	277	314	2,753	8,343	5,826	
7-9月	1,996	413	1,149	435	3,603	726	1,743	258	314	2,492	8,091	5,554	
10-12月	2,034	401	1,186	447	3,655	722	1,762	268	312	2,710	8,399	5,690	
2024年 12月	663	129	385	149	1,285	267	619	88	103	906	2,853	1,972	
2025年 1月	659	136	380	144	1,230	245	612	89	106	880	2,769	1,550	
2月	653	124	379	150	1,220	241	597	90	120	833	2,705	1,924	
2022年度	▲9.7	▲8.0	▲6.4	▲19.6	▲6.3	3.0	▲4.2	▲10.7	▲11.9	▲8.2	▲7.8	▲3.0	
2023年度	▲7.5	▲6.5	▲8.8	▲4.4	1.4	1.9	6.6	▲10.6	▲1.9	1.3	▲1.0	1.1	
2023年10-12月	▲4.0	▲5.5	▲5.0	0.5	7.2	7.6	14.7	▲7.0	▲1.0	5.8	3.7	3.1	
2024年 1-3月	▲4.3	▲6.3	▲6.6	4.7	▲2.8	4.1	▲7.4	▲10.6	0.9	5.0	▲0.7	▲16.7	
4-6月	▲3.1	▲0.1	▲4.5	▲2.1	▲4.8	4.8	▲9.0	▲14.0	▲8.2	▲2.2	▲3.5	▲0.8	
7-9月	▲7.0	▲4.5	▲9.8	▲1.5	▲7.8	2.2	▲11.8	▲19.8	▲2.8	▲5.8	▲7.0	▲0.4	
10-12月	▲9.8	▲9.2	▲11.7	▲5.1	▲5.1	▲6.4	▲4.7	▲16.3	▲6.3	▲7.1	▲6.9	1.0	
2024年 12月	▲8.9	▲9.8	▲10.1	▲5.0	▲5.2	▲11.3	▲1.9	▲16.4	▲6.6	▲4.9	▲6.0	1.8	
2025年 1月	▲4.9	▲3.4	▲5.7	▲4.1	0.0	12.3	▲2.0	▲5.8	▲1.2	▲6.4	▲3.2	▲2.8	
2月	▲7.1	▲9.1	▲10.5	5.0	6.0	▲3.4	17.8	▲4.4	13.7	▲11.6	▲3.2	16.0	
4月からの累計	7,471	1,523	4,321	1,627	13,169	2,636	6,313	982	1,166	9,668	30,308	20,543	
前年同期	7,994	1,601	4,727	1,666	13,776	2,620	6,715	1,152	1,211	10,258	32,028	20,343	
増減量	▲523	▲78	▲406	▲39	▲607	16	▲402	▲171	▲45	▲590	▲1,720	200	
前年同期比	▲6.5	▲4.8	▲8.6	▲2.4	▲4.4	0.6	▲6.0	▲14.8	▲3.7	▲5.7	▲5.4	1.0	

(出所) 日本鉄鋼連盟

[図19] 普通鋼鋼材受注推移 (季節調整済指数、2019年=100)



[表6] 鋼材受注総括表 (続)

	特 殊 鋼 鋼 材							(単位:千トン, %)	
	製造業計				販売業者	内需計	輸出	鋼材合計	
	産機	自動車	次工程	内需計				輸出計	
2022年度	8,986	1,434	3,818	3,269	896	10,177	4,348	45,483	26,130
2023年度	9,163	1,245	4,274	3,234	795	10,247	3,997	45,197	26,021
2023年10-12月	2,334	302	1,114	819	197	2,609	986	11,634	6,622
2024年 1- 3月	2,149	294	979	771	207	2,430	947	11,009	5,882
4- 6月	2,180	302	984	783	211	2,465	966	10,808	6,792
7- 9月	2,206	313	1,000	778	203	2,484	966	10,574	6,520
10-12月	2,271	294	1,050	812	205	2,549	975	10,949	6,664
2024年 12月	761	96	356	269	67	855	345	3,708	2,317
2025年 1月	688	95	311	246	64	776	302	3,545	1,852
2月	725	98	329	257	64	812	284	3,517	2,208
2022年度	▲13.1	▲11.6	▲11.8	▲15.3	▲19.1	▲13.8	▲8.3	▲9.2	▲3.9
2023年度	2.0	▲13.2	11.9	▲1.1	▲11.3	0.7	▲8.1	▲0.6	▲0.4
2023年10-12月	6.6	▲12.8	19.7	1.8	▲8.1	5.3	▲8.7	4.1	1.1
2024年 1- 3月	▲3.3	▲19.2	1.7	▲2.3	▲0.6	▲2.8	▲9.3	▲1.2	▲15.6
4- 6月	▲4.3	▲8.3	▲4.2	▲4.3	2.4	▲3.4	▲3.9	▲3.5	▲1.3
7- 9月	▲8.1	▲2.0	▲13.3	▲5.9	10.1	▲6.5	▲8.8	▲6.9	▲1.8
10-12月	▲2.7	▲2.7	▲5.7	▲0.9	3.9	▲2.3	▲1.2	▲5.9	0.6
2024年 12月	▲3.7	▲4.6	▲3.6	▲5.0	4.0	▲3.1	9.2	▲5.4	2.8
2025年 1月	▲6.9	0.8	▲11.6	▲4.8	▲2.5	▲6.6	5.4	▲4.0	▲1.6
2月	4.3	3.5	7.7	▲1.4	▲6.7	3.2	▲2.4	▲1.8	13.2
4月からの累計	8,071	1,102	3,675	2,875	748	9,085	3,493	39,393	24,035
前年同期	8,448	1,140	3,952	2,982	723	9,435	3,628	41,462	23,970
増 減 量	▲377	▲38	▲277	▲107	25	▲349	▲135	▲2,069	65
前年同期比	▲4.5	▲3.3	▲7.0	▲3.6	3.5	▲3.7	▲3.7	▲5.0	0.3

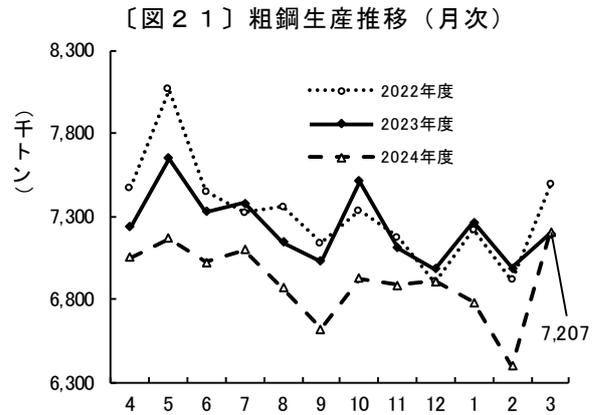
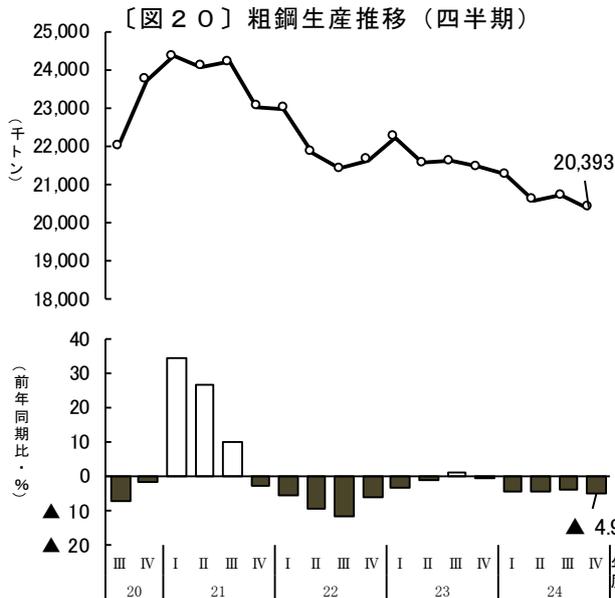
4. 鉄鋼需給(生産・出荷・在庫)

ぶりの増加、

2024年度の粗鋼生産(速報)は前年度比4.5%減と3年連続の減少。－

○粗鋼生産・普通鋼鋼材生産、普通鋼鋼材出荷・在庫動向

- ・ 3月の粗鋼生産(速報)は、前年同月比0.2%増の721万トンと13ヵ月ぶりの増加となった。
- ・ 3月の普通鋼鋼材生産(速報)は、前年同月比7.1%減の480万トンと3ヵ月連続の減少となった。
- ・ 2024年度の粗鋼生産(速報)は前年度比4.5%減の8,295万トンと3年連続の減少。
- ・ 2月の普通鋼鋼材国内向け出荷は、前年同月比6.8%減の274万トンと2ヵ月ぶりの減少となった。輸出向け出荷は同8.1%増の173万トンと2ヵ月ぶりの増加となった。
- ・ 2月末の普通鋼鋼材国内向け在庫は、前月末比1.1万トン増の498万トンと2ヵ月ぶりの増加となった。なお、在庫率は前月末比7.3ポイント上昇の181.8%となった。



(万トン)	粗鋼		
	需要量見通し	生産計画	実績
2024年10月～12月	2,130	2,136	2,072
2025年1月～3月	2,093	2,051	2,039
2025年4月～6月	2,020		

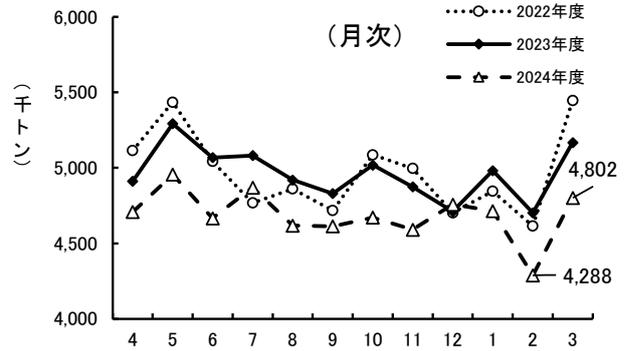
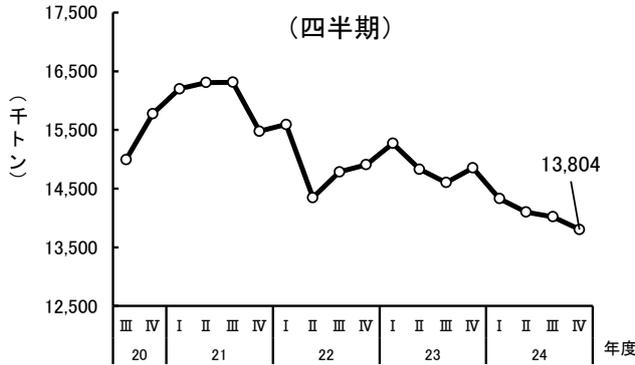
〔表7〕鉄鋼需給総括表

	(単位:千トン、%)												
	粗鋼生産					鋼材生産		普通鋼鋼材出荷			普通鋼鋼材在庫		
	合計	転炉鋼	電炉鋼	普通鋼	特殊鋼	計	国内	輸出	計	国内	在庫率		
2023年度	86,828	63,849	22,979	59,559	15,084	59,426	36,717	22,710	6,533	5,445	170.0		
P 2024年度	82,950	61,368	21,582	56,254	-	-	-	-	-	-	-		
2024年 1-3月	21,452	15,695	5,757	14,852	3,706	14,392	8,949	5,443	6,533	5,445	182.5		
4-6月	21,246	15,527	5,719	14,329	3,543	14,350	9,026	5,324	6,513	5,298	176.1		
7-9月	20,591	15,326	5,265	14,101	3,651	14,174	8,386	5,788	6,439	5,314	190.1		
10-12月	20,720	15,410	5,310	14,020	3,591	14,414	8,841	5,573	6,046	4,979	169.0		
2025年P1-3月	20,393	15,105	5,288	13,804	-	-	-	-	-	-	-		
2025年 1月	6,787	5,146	1,640	4,714	1,177	4,510	2,848	1,662	6,250	4,970	174.5		
2月	6,399	4,661	1,738	4,288	1,150	4,472	2,740	1,733	6,065	4,981	181.8		
P 3月	7,207	5,298	1,909	4,802	-	-	-	-	-	-	-		
2023年度	▲1.2	▲0.7	▲2.3	▲0.1	▲1.6	▲1.1	▲3.5	3.2	133	58	-		
2024年度	▲4.5	▲3.9	▲6.1	▲5.5	-	-	-	-	-	-	-		
2024年 1-3月	▲0.8	▲2.0	2.6	▲0.4	0.6	▲4.6	▲4.9	▲4.2	460	366	-		
4-6月	▲4.4	▲4.1	▲4.9	▲6.2	▲3.8	▲6.2	▲2.9	▲11.4	▲20	▲146	-		
7-9月	▲4.5	▲5.8	▲0.6	▲4.9	▲5.9	▲5.9	▲8.3	▲2.2	▲74	16	-		
10-12月	▲4.1	▲1.8	▲10.2	▲4.0	▲5.9	▲1.7	▲5.3	4.4	▲394	▲335	-		
2025年 1-3月	▲4.9	▲3.8	▲8.2	▲7.1	-	-	-	-	-	-	-		
2025年 1月	▲6.6	▲5.2	▲10.7	▲5.4	▲6.5	▲2.1	1.5	▲7.7	204	▲9	-		
2月	▲8.5	▲9.0	▲7.0	▲8.8	▲4.5	▲1.5	▲6.8	8.1	▲184	11	-		
3月	0.2	3.0	▲6.9	▲7.1	-	-	-	-	-	-	-		
4月からの累計	82,950	61,368	21,582	56,254	13,112	51,921	31,841	20,080	-	-	-		
前年同期	86,828	63,849	22,979	59,559	13,841	54,184	33,515	20,670	-	-	-		
増減量	▲3,878	▲2,481	▲1,396	▲3,305	▲729	▲2,264	▲1,674	▲590	-	-	-		
前年同期比	▲4.5	▲3.9	▲6.1	▲5.5	▲5.3	▲4.2	▲5.0	▲2.9	-	-	-		

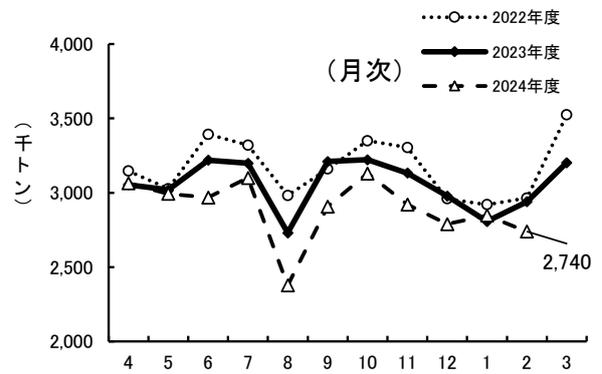
(出所) 経済産業省、日本鉄鋼連盟 (注) 在庫は前月(期)末比増減量

〔図22〕 普通鋼鋼材需給

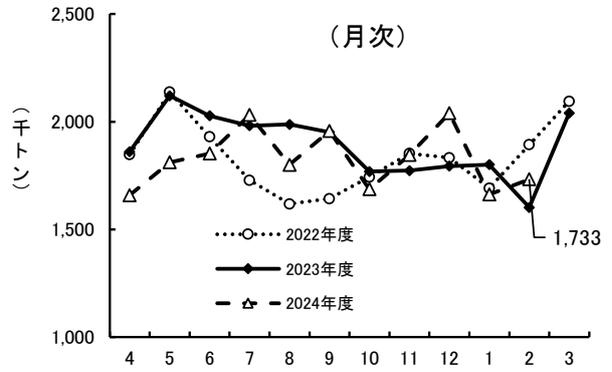
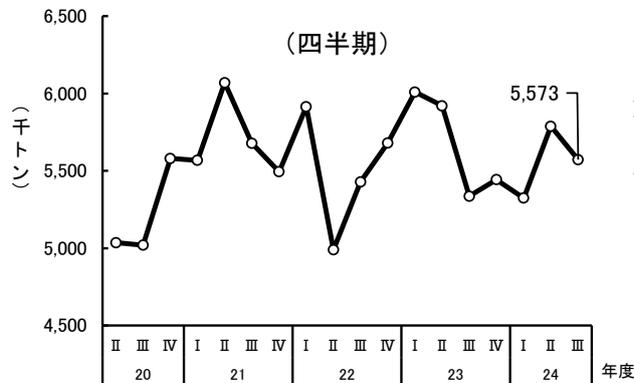
生産



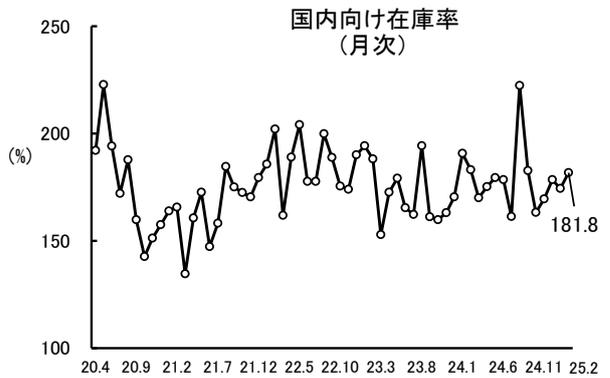
国内向け出荷



輸出向け出荷



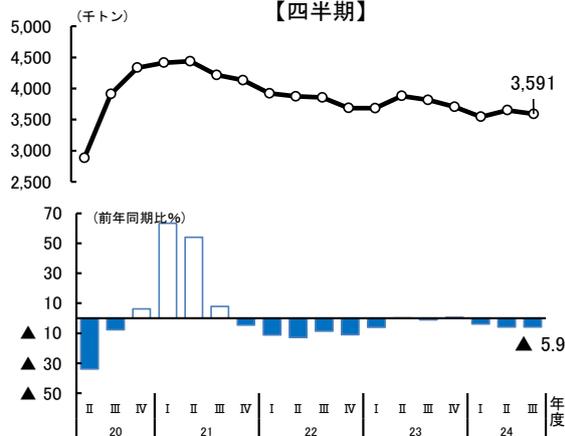
国内向け在庫



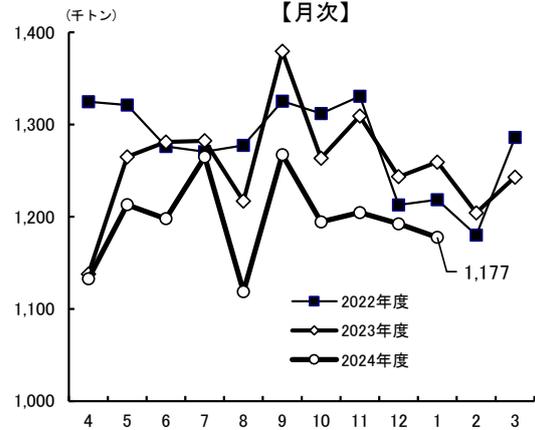
○生産、出荷、在庫動向

- ・ 1月の特殊鋼鋼材生産は、前年同月比6.5%減の118万トンと12ヵ月連続の減少となった。
- ・ 鋼種別には、工具鋼(同12.3%増)、構造用合金鋼(同1.3%増)、ばね鋼(同18.6%増)が増加したものの、機械構造用炭素鋼(同7.8%減)、ステンレス鋼(同3.7%減)、高抗張力鋼(同12.7%減)が減少した。
- ・ 1月の特殊鋼鋼材出荷は、国内向け(同1.1%増、83万トン・13ヵ月ぶり)が増加したものの、輸出处向け(同17.1%減、28万トン・6ヵ月連続)が減少し、合計(同4.2%減、111万トン)では6ヵ月連続の減少となった。
- ・ 1月末の特殊鋼鋼材在庫は、前月末比2.7万トン増の167万トンとなった。なお、在庫率は14.3ポイント上昇し151.5%となった。

〔図23〕特殊鋼鋼材生産推移



〔図24〕特殊鋼鋼材生産推移



〔表8〕特殊鋼鋼材需給表

	生産	出荷		在庫		鋼種別生産						
		計	国内	輸出	在庫率	工具鋼	SC	AL	ばね鋼	ステンレス	高抗張力鋼	
2022年度	15,334	15,263	10,884	4,379	1,728	129.9	155	3,981	3,231	312	2,042	3,956
2023年度	15,084	14,684	10,606	4,078	1,732	135.4	166	3,894	3,176	304	1,823	4,187
2023年10-12月	3,816	3,775	2,730	1,045	1,708	135.7	54	1,022	803	79	451	1,031
2024年1-3月	3,706	3,581	2,551	1,030	1,732	145.1	48	935	737	72	447	1,084
4-6月	3,543	3,442	2,509	933	1,723	150.2	53	890	734	72	463	973
7-9月	3,651	3,529	2,516	1,012	1,739	147.8	47	925	773	73	467	984
10-12月	3,591	3,603	2,636	967	1,647	137.1	46	907	750	73	467	971
2024年11月	1,204	1,194	866	329	1,675	140.3	9	299	253	22	162	332
12月	1,192	1,200	865	336	1,647	137.2	18	308	248	25	158	312
2025年1月	1,177	1,105	827	278	1,674	151.5	17	297	246	24	134	341
2022年度	▲10.9	▲9.1	▲9.1	▲9.0	▲229	-	▲20.4	▲14.0	▲9.9	▲13.4	▲8.7	▲5.4
2023年度	▲1.6	▲3.8	▲2.6	▲6.9	5	-	6.7	▲2.2	▲1.7	▲2.6	▲10.7	5.8
2023年10-12月	▲1.0	▲2.0	▲2.1	▲1.7	▲21	-	37.9	▲0.1	▲3.5	▲2.8	▲13.4	9.2
2024年1-3月	0.6	▲3.9	▲6.1	1.9	25	-	55.1	▲3.8	▲4.8	▲3.5	▲3.7	10.1
4-6月	▲3.8	▲4.2	▲4.5	▲3.2	▲9	-	54.0	▲5.7	▲9.7	▲6.5	0.4	▲0.1
7-9月	▲5.9	▲5.6	▲6.7	▲2.6	15	-	62.5	▲6.9	▲6.1	▲3.2	0.5	▲10.4
10-12月	▲5.9	▲4.6	▲3.4	▲7.5	▲92	-	▲15.8	▲11.3	▲6.6	▲8.0	3.7	▲5.8
2024年11月	▲8.0	▲7.4	▲6.8	▲8.9	▲16	-	▲50.9	▲14.8	▲7.4	▲20.2	4.9	▲6.8
12月	▲4.1	▲2.2	▲1.9	▲2.9	▲29	-	0.6	▲7.2	▲2.0	▲5.9	4.0	▲8.6
2025年1月	▲6.5	▲4.2	1.1	▲17.1	27	-	12.3	▲7.8	1.3	18.6	▲3.7	▲12.7
4月からの累計	11,962	11,679	8,488	3,191	-	-	163	3,019	2,503	242	1,532	3,269
前年同期	12,637	12,257	8,872	3,385	-	-	133	3,282	2,682	252	1,516	3,493
増減量	▲675	▲578	▲384	▲194	-	-	30	▲263	▲179	▲10	16	▲224
前年同期比	▲5.3	▲4.7	▲4.3	▲5.7	-	-	22.7	▲8.0	▲6.7	▲4.0	1.0	▲6.4

(出所) 経済産業省、日本鉄鋼連盟

(注) 1. 在庫は前月(期)末比増減。

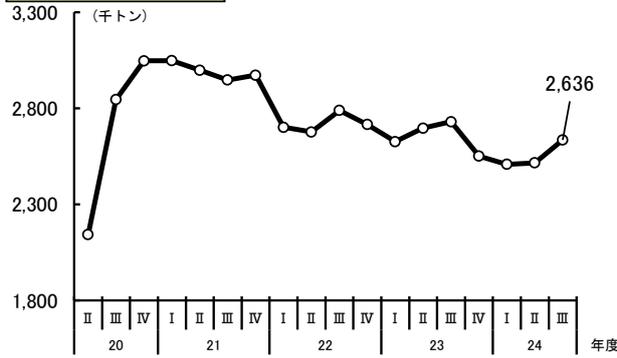
2. 生産は最終鋼材生産、出荷・メーカー在庫は外販用鋼材販売在庫調査、在庫はメーカー及び市中在庫合計。

3. SCは機械構造用炭素鋼、ALは構造用合金鋼。

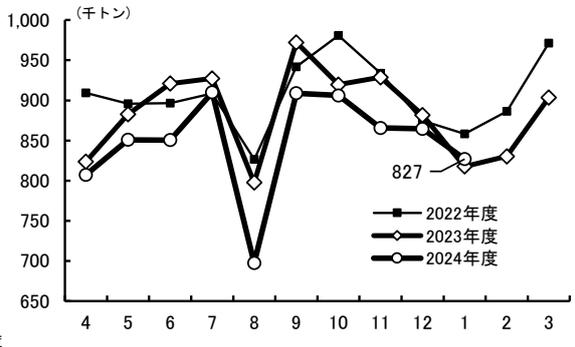
4. 生産については、2020年1月より、経済産業省の特殊鋼生産統計(最終鋼材)において鋼管が対象外とされたため、本表では業界自主統計より特殊鋼鋼管生産を加算して最終鋼材生産を算出している。

〔図25〕特殊鋼鋼材需給

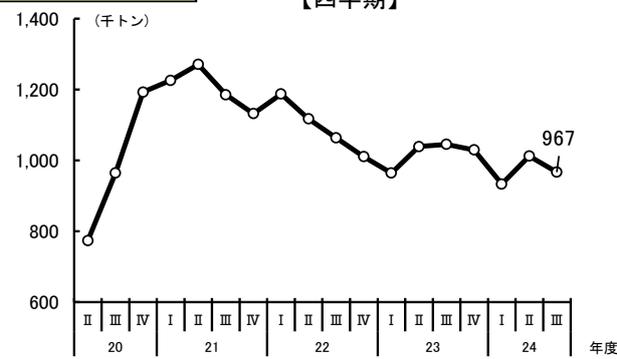
国内向け出荷



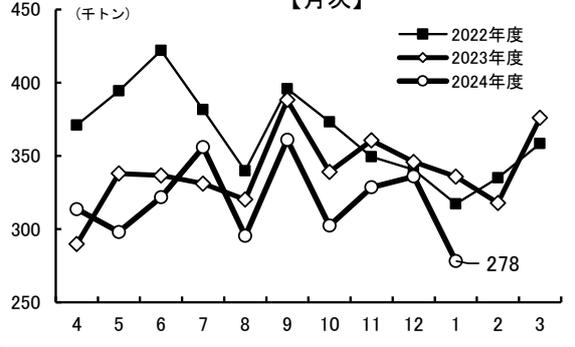
【月次】



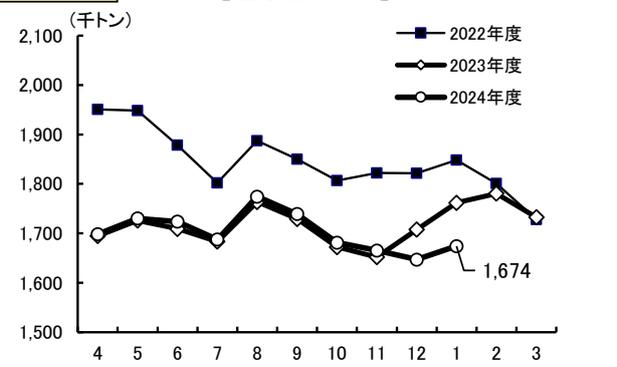
輸出向け出荷



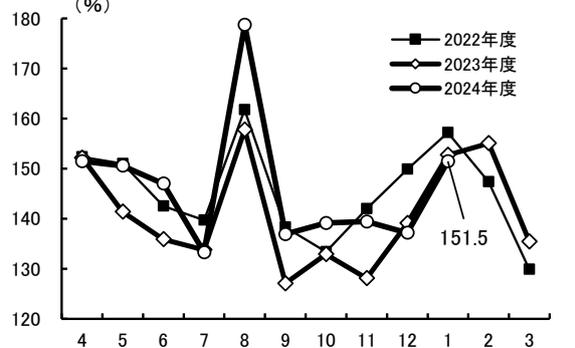
【月次】



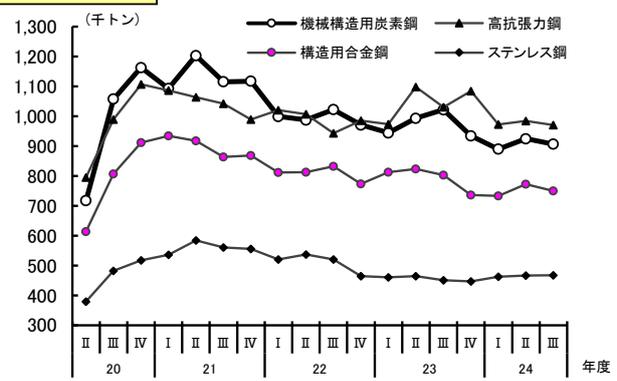
鋼材在庫



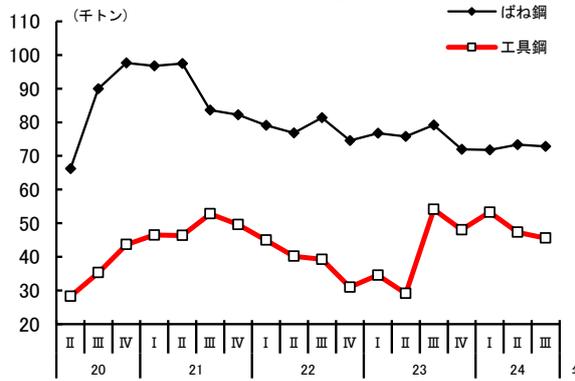
【在庫率/月次】



鋼種別生産



【四半期】



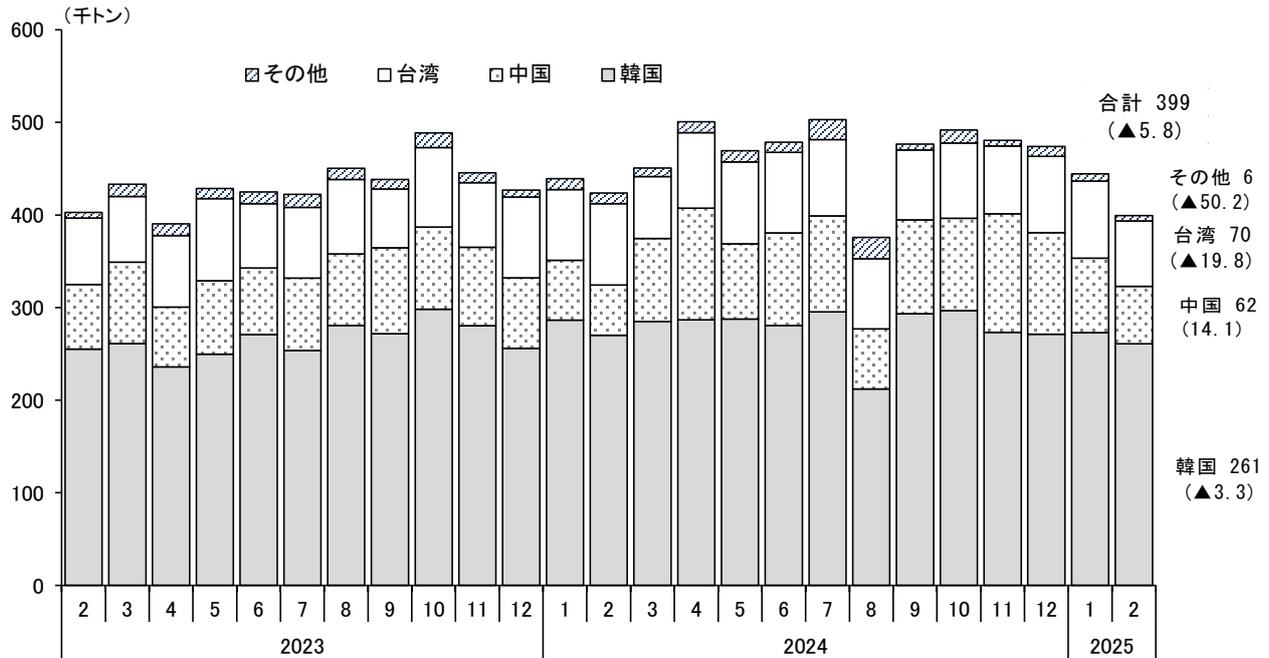
5. 鋼材輸入、鋼材流通

—2月の鋼材輸入は、前年同月比5.8%減の40万トンと6ヵ月ぶりの減少—

○ 2月の鋼材輸入の動向

- 2月の鋼材輸入(普通鋼+特殊鋼)は、前年同月比5.8%減の40万トンと6ヵ月ぶりの減少となった。国別では、中国(14.1%増・6ヵ月連続)が増加したものの、韓国(3.3%減・2ヵ月連続)、台湾(19.8%減・2ヵ月ぶり)が減少した。

〔図26〕 鋼材輸入 国・地域別推移(普通鋼+特殊鋼)



(注) 棒グラフ上の数値は、普通鋼と特殊鋼の輸入量計。( )は前年同月比。

〔表9〕 普通鋼鋼材輸入

(単位:千トン、%)

	鋼材輸入 合計 (普通鋼+特殊鋼)	普通鋼鋼材輸入							国 別			
		合計	線 材	厚 中 板	熱 延 薄 板 類	冷 延 薄 板 類	亜 鉛 め っき 鋼 板	その他	韓 国	台 湾	中 国	その他
2022年度	4,797	4,314	303	389	1,397	813	991	420	2,672	836	693	113
2023年度	5,230	4,770	248	435	1,459	917	1,240	472	3,016	863	786	105
2023年10-12月	1,361	1,253	58	107	384	235	350	120	785	227	215	26
2024年 1- 3月	1,314	1,197	55	115	356	245	312	114	784	214	174	25
4- 6月	1,449	1,317	72	132	405	260	318	131	797	236	257	26
7- 9月	1,355	1,232	67	124	368	222	324	128	748	217	226	41
10-12月	1,446	1,304	59	150	378	233	329	155	782	218	286	18
2024年 12月	474	428	16	36	130	85	115	45	253	77	92	5
2025年 1月	445	396	18	36	125	71	96	51	253	74	65	4
2月	399	367	18	33	116	59	101	40	247	67	51	3
2022年度	2.0	3.9	▲4.6	▲6.4	13.8	▲6.6	10.3	0.1	1.7	19.0	20.9	▲54.4
2023年度	9.0	10.6	▲18.3	11.9	4.4	12.7	25.1	12.3	12.9	3.3	13.5	▲7.1
2023年10-12月	11.9	13.5	7.1	13.4	6.0	11.0	31.9	2.7	19.3	▲2.5	9.9	51.2
2024年 1- 3月	6.8	6.4	▲31.6	2.1	6.9	14.6	11.3	8.5	9.8	3.9	▲4.2	6.0
4- 6月	16.5	16.5	18.9	22.7	12.8	20.0	17.3	12.5	13.1	8.0	42.5	▲1.1
7- 9月	3.4	3.5	▲9.9	17.6	2.3	0.2	5.6	4.0	0.8	6.6	4.5	48.7
10-12月	6.3	4.1	1.4	41.0	▲1.5	▲0.8	▲5.9	29.3	▲0.4	▲3.9	33.4	▲30.3
2024年 12月	11.1	9.2	5.2	▲7.2	12.4	8.3	3.5	41.1	6.3	▲7.1	41.6	▲4.5
2025年 1月	1.2	▲1.1	▲10.7	7.7	▲0.6	▲8.1	▲9.1	29.4	▲5.1	4.1	21.4	▲57.4
2月	▲5.8	▲4.5	2.1	▲18.0	0.7	▲21.7	▲0.3	15.9	▲1.9	▲18.0	20.3	▲69.4
4月からの累計	5,094	4,616	234	475	1,392	844	1,168	504	2,826	812	885	93
前年同期	4,779	4,358	230	393	1,343	825	1,135	432	2,750	801	707	99
増 減 量	316	258	3	82	49	19	33	72	77	10	178	▲7
前年同期比	6.6	5.9	1.4	20.9	3.6	2.3	2.9	16.5	2.8	1.3	25.1	▲6.7

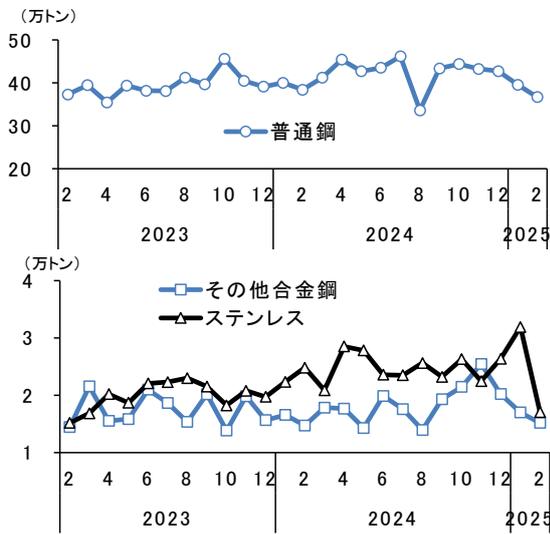
(出所) 財務省貿易統計

- 鋼種別では、普通鋼(4.5%減)が2ヵ月連続の減少、特殊鋼(18.4%減)が14ヵ月ぶりの減少となった。
- 普通鋼は、線材(2.1%増)、熱延薄板類(0.7%増)が増加したものの、厚中板(18.0%減)、冷延薄板類(21.7%減)、亜鉛めっき鋼板(0.3%減)が減少した。
- 特殊鋼は、その他合金鋼(3.1%増)が増加したものの、ステンレス(31.2%減)が減少した。

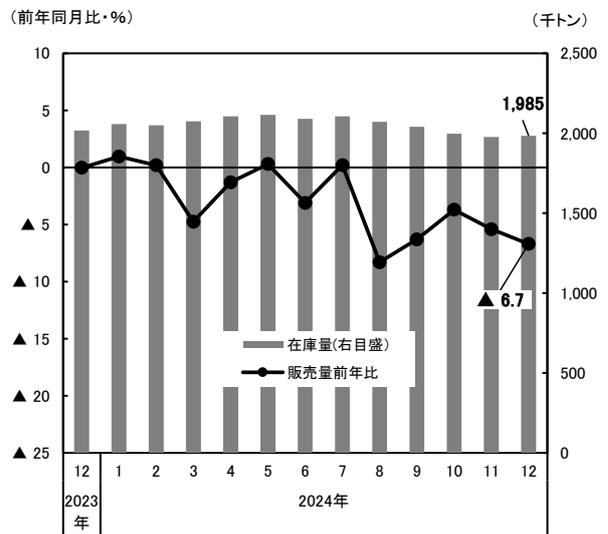
○12月における鋼材流通の動向

- 市中販売は、前年同月比6.7%減の197万トンと、5ヵ月連続の減少となった。
- 市中在庫(自社所有分)は、前月末比で0.7万トン増加の199万トンと5ヵ月ぶりの増加となった。

〔図27〕 鋼材輸入鋼種別推移



〔図28〕 市中鋼材数量調査の推移



〔表10〕 特殊鋼鋼材輸入

	合計	特殊鋼鋼材輸入						国別					
		ステンレス	その他合金鋼	線材			鋼板			韓国	台湾	中国	その他
				線材	鋼板	その他	線材	鋼板	その他				
2022年度	483	279	204	57	17	130	182	75	179	46			
2023年度	459	254	205	55	13	137	224	66	136	34			
2023年10-12月	108	59	49	12	3	35	50	16	35	7			
2024年 1-3月	117	68	49	11	2	36	58	17	34	8			
4-6月	132	80	52	14	5	33	58	21	45	8			
7-9月	123	72	51	14	6	31	53	17	43	10			
10-12月	142	75	67	19	8	40	60	19	51	12			
2024年 12月	47	26	20	6	2	12	18	6	18	5			
2025年 1月	49	32	17	4	3	10	20	10	15	4			
2月	32	17	15	7	1	8	14	4	11	3			
2022年度	▲12.6	▲5.3	▲21.0	▲0.2	▲11.1	▲28.4	▲25.4	6.3	▲10.1	22.0			
2023年度	▲4.9	▲8.7	0.4	▲3.8	▲22.1	5.2	22.7	▲12.3	▲24.0	▲27.1			
2023年10-12月	▲3.6	▲3.2	▲4.1	▲11.0	▲41.5	3.6	43.2	17.9	▲33.1	▲37.1			
2024年 1-3月	11.0	28.5	▲6.5	▲38.2	▲62.2	22.3	45.8	▲12.0	▲9.2	▲8.1			
4-6月	16.3	31.2	▲1.0	▲14.7	44.6	0.6	12.2	25.3	25.5	▲11.6			
7-9月	1.8	8.2	▲6.1	▲9.8	14.5	▲7.5	▲17.2	2.3	37.9	10.4			
10-12月	31.7	27.9	36.1	62.4	199.2	14.8	19.9	20.5	46.2	67.1			
2024年 12月	31.5	33.6	28.9	116.6	255.5	▲1.3	0.7	24.6	57.6	182.8			
2025年 1月	25.7	42.8	2.6	7.1	450.6	▲16.3	▲0.2	79.0	38.4	66.4			
2月	▲18.4	▲31.2	3.1	82.5	137.6	▲28.1	▲23.1	▲41.5	▲7.4	22.6			
4月からの累計	478	276	202	58	22	122	205	70	166	37			
前年同期	421	234	187	51	12	124	204	61	125	30			
増減量	58	43	15	7	10	▲2	1	9	41	7			
前年同期比	13.7	18.3	7.9	13.2	84.2	▲1.7	0.4	15.6	32.3	22.4			

(出所) 財務省貿易統計

〔表11〕 鋼材流通動向

市中鋼材数量調査	
販売量	在庫量
25,673	2,118
25,356	2,075
6,473	2,017
6,208	2,075
6,247	2,122
6,040	2,041
6,133	1,985
1,974	1,985
-	-
-	-
▲3.9	▲80
▲1.2	▲43
0.1	▲36
▲1.3	58
▲1.4	47
▲4.7	▲81
▲5.3	▲56
▲6.7	7
-	-
-	-
18,420	-
19,148	-
▲728	-
▲3.8	-

(出所) 日本鉄鋼連盟  
(注) 在庫は前月(期)末比

6. 鉄鋼輸出

—3月の全鉄鋼輸出(速報)は、前年同月比2.6%増の277万トンと3ヵ月ぶりの増加—

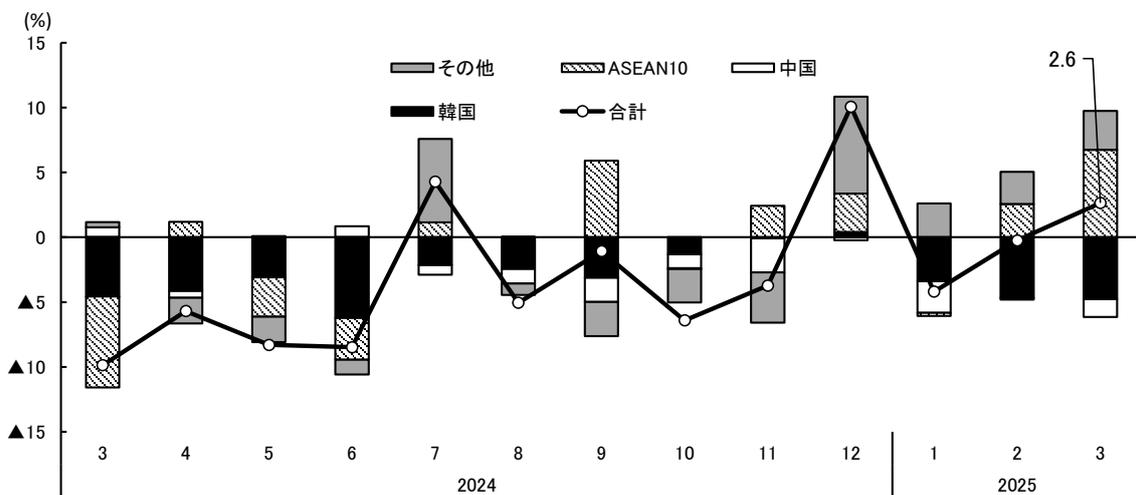
○ 3月の全鉄鋼輸出は、前年同月比2.6%増の277万トンと3ヵ月ぶりの増加

- ・ 仕向け先別にみると、韓国向け(28.5%減・3ヵ月連続)、中国向け(14.4%減・9ヵ月連続)が減少したものの、ASEAN向け(23.4%増・2ヵ月連続)が増加した。
- ・ 3月の輸出平均単価は、全鉄鋼ベースで954ドルと6ヵ月連続の低下となった。

○ 2月の普通鋼鋼材輸出は、前年同月比2.3%増の175万トンと4ヵ月連続の増加

- ・ 品種別にみると、冷延鋼板類(1.2%減)、亜鉛めっき鋼板(18.5%減)が減少したものの、厚中板(5.1%増)、熱延鋼板類(7.8%増)がいずれも増加した。

〔図29〕 全鉄鋼仕向け先別輸出推移(寄与度・前年比)

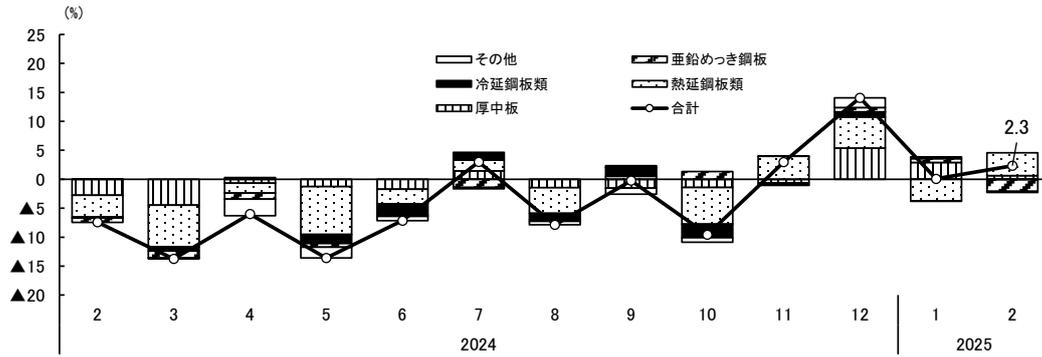


〔表12〕 鉄鋼輸出総括表

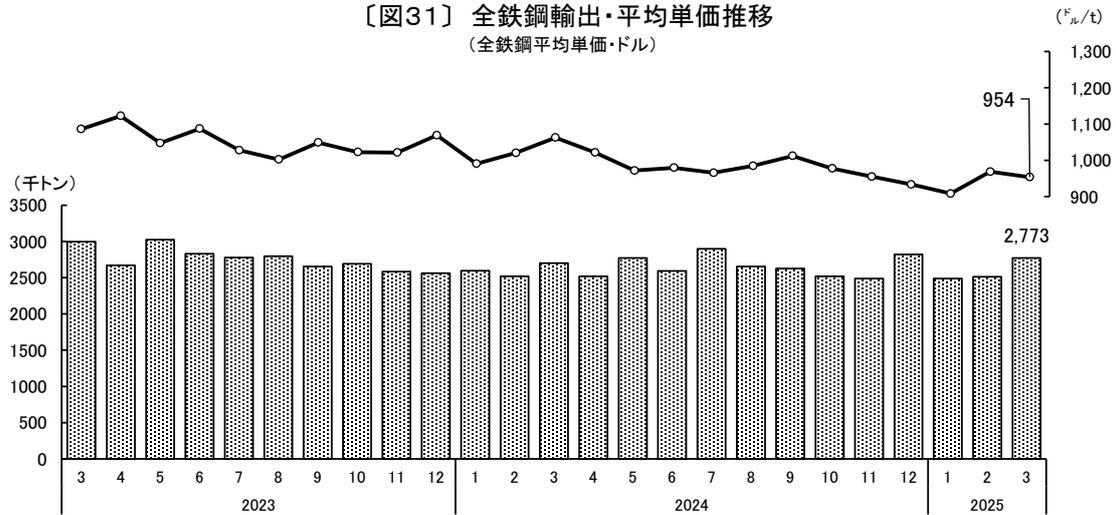
	輸出数量(千トン)				金額(FOB)		平均単価			円/ドル 換算レート
	全鉄鋼	鉄鉄	鋼塊・半製品	鋼材	百万ドル	億円	ドル		千円 鋼材	
							全鉄鋼	鋼材		
2023暦年	32,690	101	3,115	28,810	34,601	48,401	1,058.5	1,057.6	148.0	139.88
2024暦年	31,711	132	3,142	27,808	31,370	47,402	989.2	989.8	149.6	151.10
2024年 1-3月	7,818	23	773	6,867	8,015	11,814	1,025.2	1,025.3	151.1	147.40
4-6月	7,883	18	831	6,875	7,808	12,074	990.4	989.3	153.0	154.64
7-9月	8,181	26	799	7,202	8,074	12,268	986.8	986.8	150.0	151.96
10-12月	7,829	64	738	6,864	7,474	11,246	954.7	958.0	144.1	150.46
2025年P1-3月	7,774	-	-	-	7,340	11,273	944.1	-	-	153.59
2025年 1月	2,488	6	239	2,204	2,260	3,556	908.5	908.4	142.9	157.37
2月	2,513	14	222	2,227	2,435	3,764	968.9	971.3	150.1	154.57
P 3月	2,773	-	-	-	2,644	3,953	953.6	-	-	149.47
2023暦年	1.2	37.0	0.1	1.6	▲11.1	▲4.5	▲12.1	▲11.9	▲5.4	7.4
2024暦年	▲3.0	30.9	0.9	▲3.5	▲9.3	▲2.1	▲6.5	▲6.4	1.1	8.0
2024年 1-3月	▲3.4	▲55.8	1.6	▲3.4	▲8.7	1.6	▲5.5	▲5.3	5.3	11.2
4-6月	▲7.5	▲12.0	0.1	▲8.5	▲15.5	▲3.8	▲8.7	▲8.7	4.0	14.0
7-9月	▲0.6	85.9	5.5	▲1.3	▲4.4	1.1	▲3.8	▲3.7	1.8	5.8
10-12月	▲0.1	375.3	▲3.7	▲0.3	▲8.1	▲7.0	▲8.0	▲7.6	▲6.6	1.2
2025年 1-3月	▲0.6	-	-	-	▲8.4	▲4.6	▲7.9	-	-	4.2
2025年 1月	▲4.2	108.8	▲4.3	▲4.2	▲12.2	▲4.2	▲8.3	▲8.2	0.1	9.0
2月	▲0.2	49.0	▲6.4	0.3	▲5.3	▲1.3	▲5.1	▲4.9	▲0.8	4.3
3月	2.6	-	-	-	▲7.9	▲7.8	▲10.3	-	-	0.0
4月からの累計	31,667	128	2,829	25,372	30,695	46,861	969.3	971.6	148.6	-
前年同期	32,416	60	2,840	26,222	33,841	48,588	1,044.0	1,138.2	163.4	-
増減量	▲749	68	▲11	▲850	▲3,146	▲1,727	▲74.7	▲166.6	▲14.8	-
前年同期比	▲2.3	112.3	▲0.4	▲3.2	▲9.3	▲3.6	▲7.2	▲14.6	▲9.1	-

(出所) 財務省貿易統計 (注) 平均単価欄の鋼材は全鉄鋼から鉄鉄、フェロアロイを除いたベース。

〔図30〕 普通鋼鋼材品種別輸出推移(前年同月比寄与度・%)



〔図31〕 全鉄鋼輸出・平均単価推移  
(全鉄鋼平均単価・ドル)



〔表13〕 国別品種別輸出推移

(単位：千トン，%)

	全鉄鋼計									普通鋼鋼材計				
	アジア	韓国	中国	ASEAN10	台湾	インド	EU	米国	メキシコ	厚中板	熱延鋼板類	冷延鋼板類	垂鉛めっき鋼板	
2023暦年	22,800	5,637	2,849	10,549	1,585	1,175	2,047	1,229	1,860	22,642	2,975	12,323	1,567	2,147
2024暦年	22,769	4,783	2,673	10,403	1,763	2,082	1,364	1,210	1,870	21,779	2,793	11,890	1,492	2,075
2024年 1-3月	5,563	1,354	688	2,377	416	531	326	325	508	5,277	649	2,811	385	508
4-6月	5,577	1,101	744	2,464	493	515	442	306	396	5,393	698	3,027	339	507
7-9月	5,913	1,099	600	2,868	457	588	445	321	498	5,655	753	3,123	417	515
10-12月	5,717	1,230	641	2,694	396	448	152	258	468	5,454	692	2,928	352	544
2025年P1-3月	5,456	1,019	584	2,617	-	-	-	268	-	-	-	-	-	-
2025年 1月	1,683	359	154	806	140	136	64	84	150	1,785	254	949	133	161
2月	1,760	337	213	849	173	121	54	90	162	1,745	225	935	122	151
P 3月	2,014	323	218	963	-	-	-	94	-	-	-	-	-	-
2023暦年	▲6.2	3.8	▲27.9	▲3.2	▲12.4	38.6	17.6	▲3.1	49.5	5.8	1.4	13.4	▲6.8	5.1
2024暦年	▲0.1	▲15.1	▲6.2	▲1.4	11.2	77.2	▲33.4	▲1.5	0.5	▲3.8	▲6.1	▲3.5	▲4.8	▲3.3
2024年 1-3月	▲3.8	▲14.9	2.6	▲11.9	4.0	119.5	▲23.5	4.0	26.0	▲5.9	▲17.2	▲5.9	▲0.8	▲8.0
4-6月	▲3.4	▲25.7	1.7	▲5.8	17.2	106.9	▲34.6	7.2	▲37.9	▲9.1	▲9.6	▲7.8	▲16.4	▲6.8
7-9月	5.0	▲16.0	▲14.6	7.1	16.7	95.8	▲18.6	▲3.6	20.7	▲1.8	▲3.8	▲1.4	7.8	▲5.0
10-12月	1.8	▲2.1	▲13.9	5.3	6.4	16.8	▲62.0	▲13.4	15.1	2.2	8.8	1.5	▲9.1	7.2
2025年 1-3月	▲1.9	▲24.7	▲15.0	10.1	-	-	-	▲17.6	-	-	-	-	-	-
2025年 1月	▲5.7	▲19.7	▲29.0	▲0.8	16.9	▲8.4	▲47.2	▲18.4	▲18.3	0.1	25.7	▲6.6	▲0.5	8.0
2月	▲3.7	▲25.9	▲1.6	8.2	33.9	▲9.9	▲53.6	▲12.1	24.8	2.3	5.1	7.8	▲1.2	▲18.5
3月	3.3	▲28.5	▲14.4	23.4	-	-	-	▲21.6	-	-	-	-	-	-
4月からの累計	22,663	4,449	2,570	10,644	1,660	1,808	1,156	1,153	1,674	20,032	2,623	10,962	1,362	1,879
前年同期	22,581	5,400	2,866	10,228	1,434	1,216	1,859	1,241	1,771	20,522	2,607	11,219	1,435	1,928
増減量	82	▲951	▲297	416	226	592	▲703	▲88	▲97	▲490	15	▲257	▲73	▲50
前年同期比	0.4	▲17.6	▲10.4	4.1	15.7	48.7	▲37.8	▲7.1	▲5.5	▲2.4	0.6	▲2.3	▲5.1	▲2.6

(出所) 財務省貿易統計

(注) アジアは中東を除く。

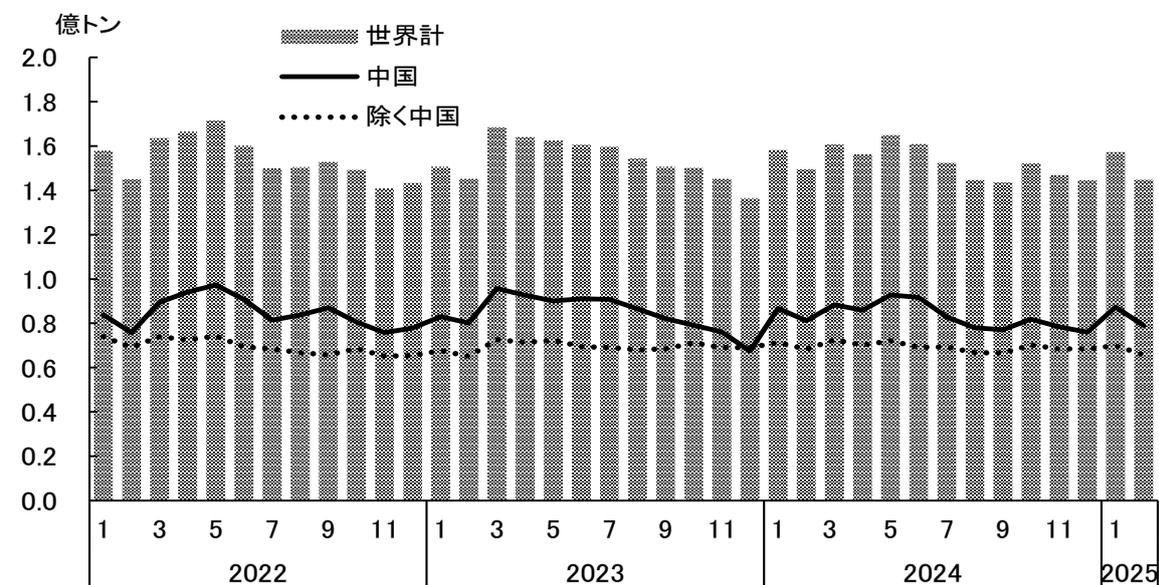
〔表1〕主要国の粗鋼生産

（単位：100万MT、％）

	2025年2月	前年同月比	2025年1～2月	前年同期比
日本	6.4	▲ 8.5	13.2	▲ 7.5
中国	78.9	▲ 3.3	166.3	▲ 1.5
韓国	5.2	0.7	10.5	▲ 2.8
台湾	1.3	▲ 13.6	2.8	▲ 12.8
インド	12.7	6.3	26.4	6.8
米国	6.0	▲ 7.0	12.9	▲ 1.3
ブラジル	2.7	▲ 1.6	5.5	0.9
EU27	10.1	▲ 7.1	20.4	▲ 5.1
ロシア	5.8	▲ 3.4	11.7	▲ 2.5
世界計	144.7	▲ 3.4	302.0	▲ 2.2

（出所）worldsteel等

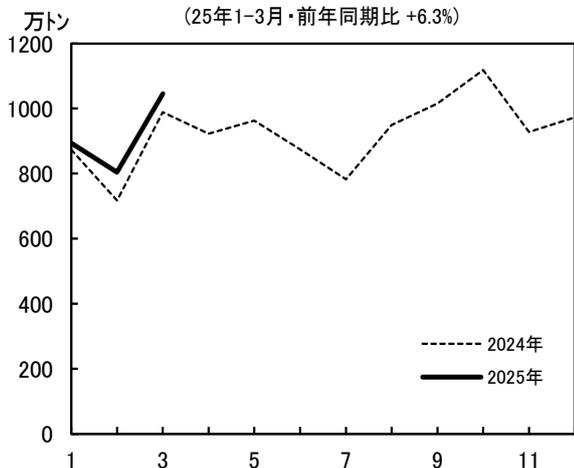
〔図1〕世界粗鋼生産



（出所）worldsteel

〔図2〕中国鋼材輸出

（25年1-3月・前年同期比 +6.3%）

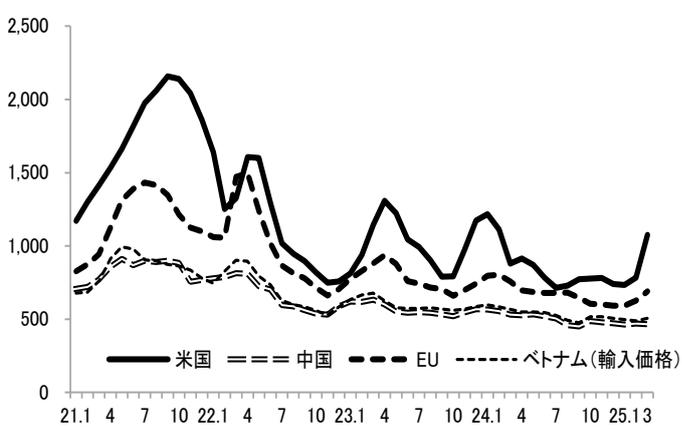


（注）速報ベース、半製品を除く

（出所）中国海関総署

〔図3〕熱延コイル市況推移

（ドル/トン）



（出所）Kallanish

